

K2+
ISM-EM
SystemMonitor
集中管理

ソフトウェアのインストールの手順

IMV 株式会社

文 書 名

取扱説明書

適合システム

IMV Installer
ソフトウェア

Version 20.0.0 以降

版 歴

版番号	年月日	内容
1.0.0	2020.10.09	初版

目次

第1章 はじめに	1-1
第2章 インストール	2-1
2.1 ライセンスのインストール	2-1
2.1.1 IMV Licence のインストール	2-1
2.2 Iアプリケーションのインストール.....	2-5
2.2.1 IMV Smart Setup のインストール開始	2-5
2.2.2 IMV Startup のインストール	2-8
2.2.3 K2+ソフトウェアのインストール.....	2-11
2.2.4 K2+のマニュアルのインストール.....	2-17
2.2.5 ISM-EM のインストール	2-21
2.2.6 SystemMonior のインストール	2-26
2.2.7 集中管理のインストール.....	2-33
2.2.8 IMV Smart Setup のインストール終了	2-37
2.2.9 IMV Start Up の自動実行	2-38
第3章 アンインストール	3-1
3.1 ライセンスのアンインストール.....	3-1
3.1.1 IMV Licence のアンインストール	3-1
3.2 アプリケーションのアンインストール	3-4
3.2.1 IMV Smart Setup のアンインストール	3-4
第4章 ソフトウェアのアップデート	4-1
第5章 補足説明	5-1
5.1 パソコンの設定.....	5-1
5.2 K2+用パソコンのネットワーク設定	5-2

第1章 はじめに

振動試験装置で使用する主要なソフトウェアのインストール方法を説明します。
ご購入いただいているソフトウェアは、一括でインストールされます。
アンインストールについても同様です。

一括でインストールする対象のソフトウェアは以下の通りです。

- IMV Startup
- K2+ Ver 20.0.0.0 以降
- ISM-EM Ver 5.0.0.0 以降
- SystemMonitor Ver 5.0.0.0 以降
- 集中管理 Ver 5.0.0.0 以降

インストールされるのは、ご購入されているソフトウェアのみですが、IMV Startup は常にインストールされます。

インストーラは、以下の2つのインストーラから構成されます。

1) ライセンスインストーラ (IMV Licence)

ソフトウェアのライセンス情報をインストールします。

2) アプリケーションインストーラ (IMV Smart Setup)

ソフトウェア (アプリケーション) 、取扱説明書(PDF)、ドライバをインストールします。

インストールは、必ず 1)ライセンスインストーラ、2)アプリケーションインストーラの順に実行してください。

第2章 インストール

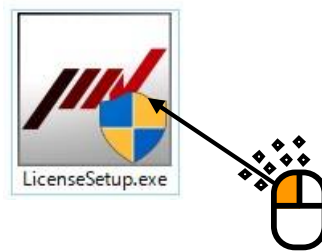
2.1 ライセンスのインストール

インストール作業にあたって、Windowsには“Administrators”の権限をもっているユーザーでログインしてください。

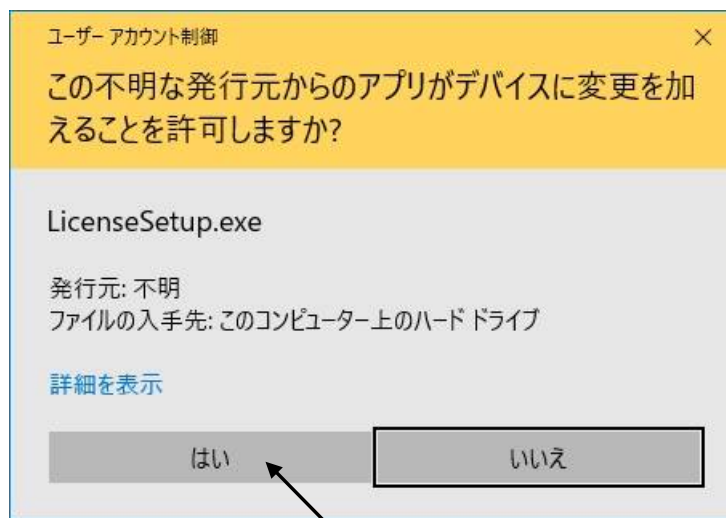
2.1.1 IMV Licence のインストール

< Step 1 >

Disk1にある「LicenseSetup.exe」をダブルクリックします。

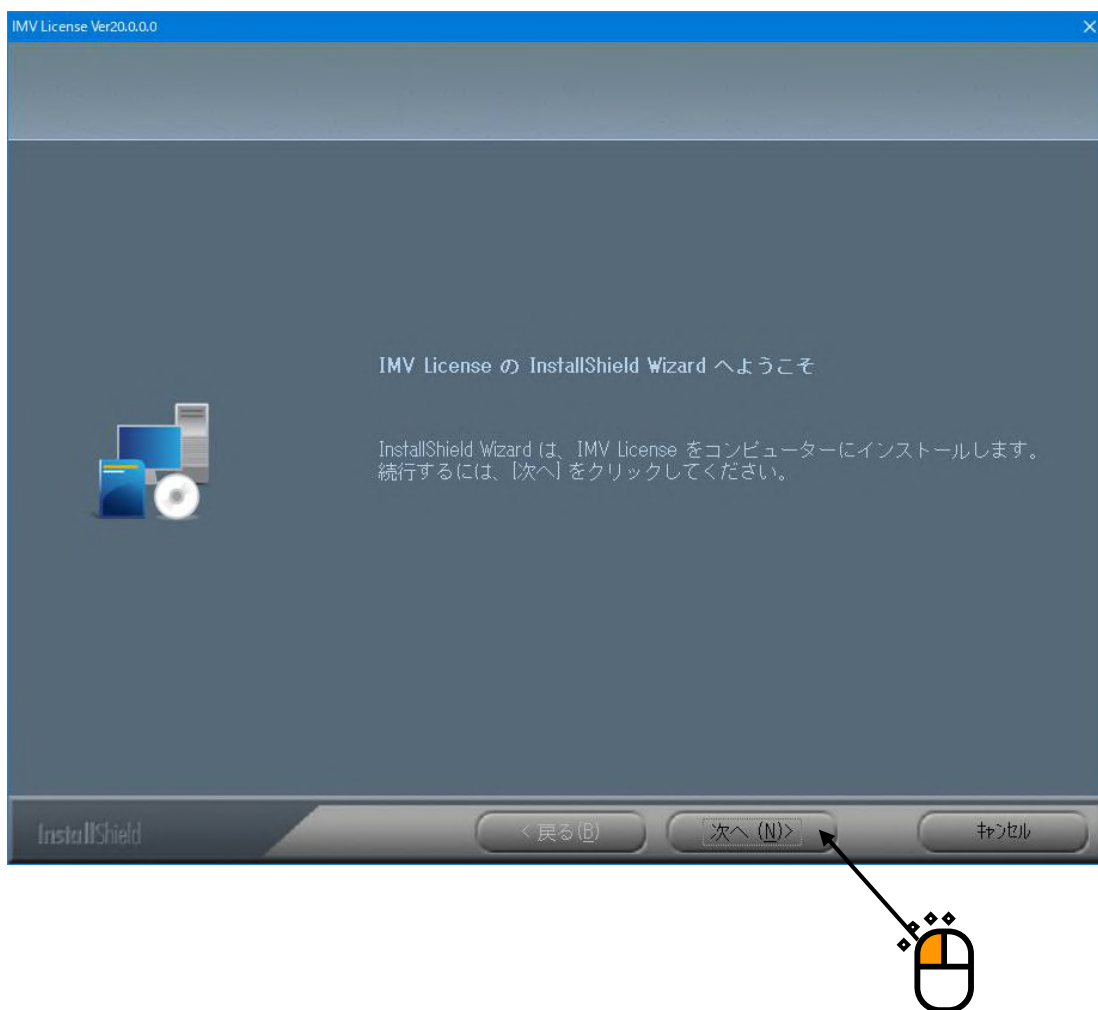


ユーザーアカウント制御の画面が表示される場合は、[はい] ボタンを押します。



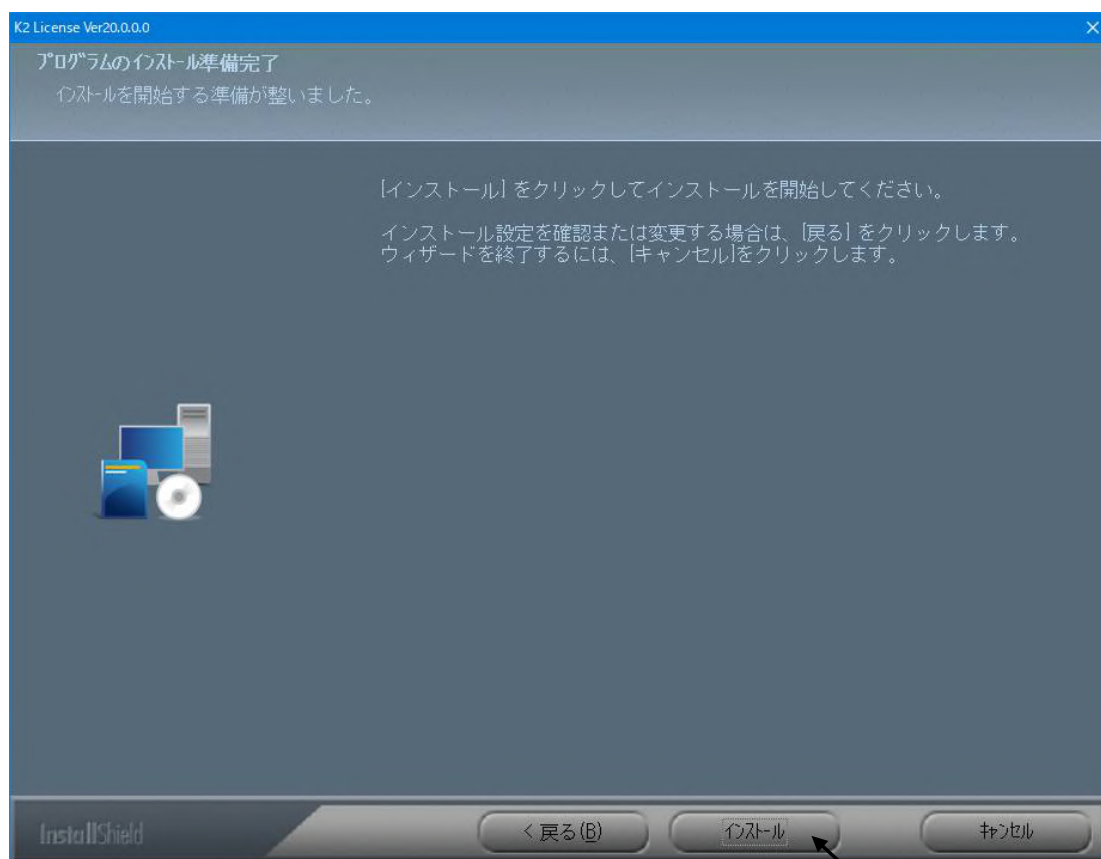
<Step 2>

インストールの初期画面が表示されます。[次へ] ボタンを押します。



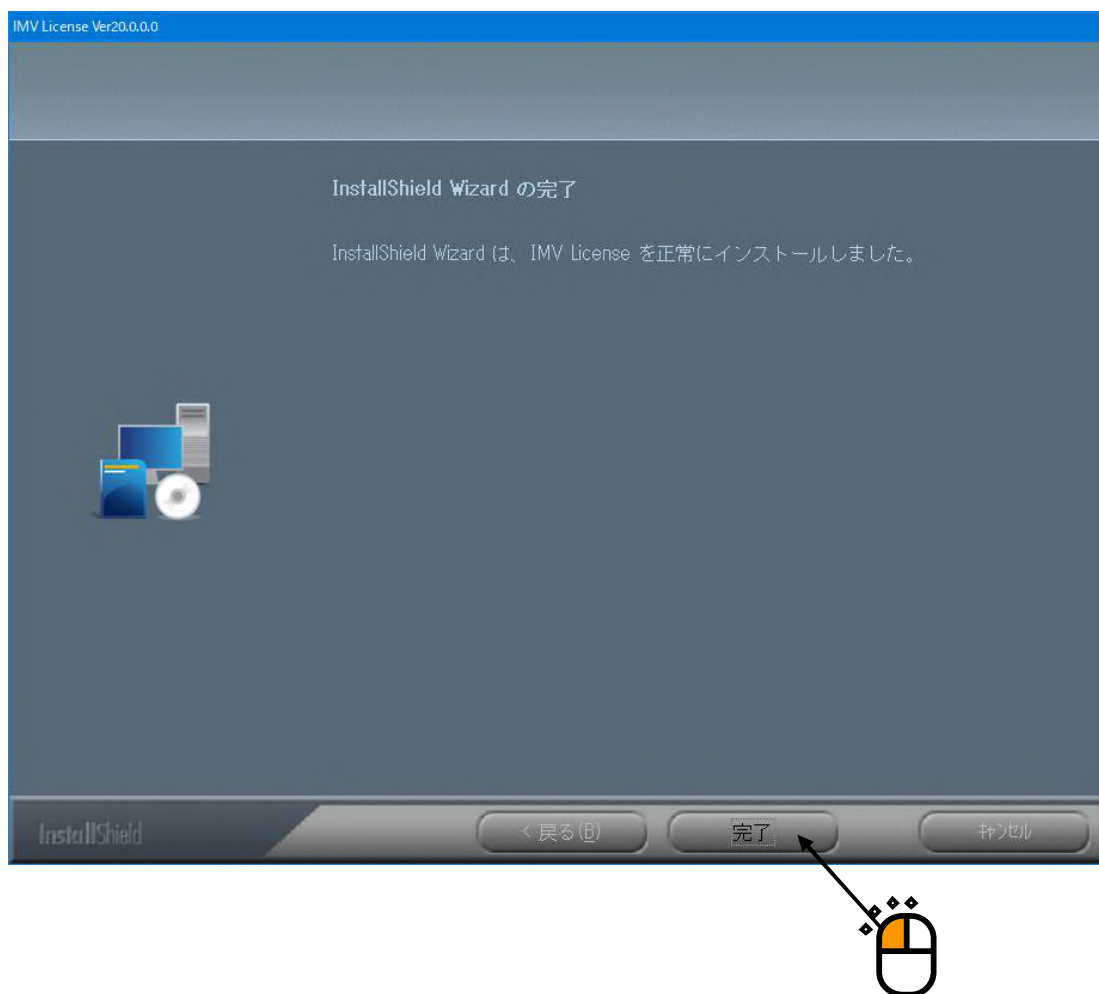
<Step 3>

インストールの開始画面が表示されます。[インストール] ボタンを押します。
ライセンス情報のインストールが開始されます。



<Step 4>

インストールが完了するとインストール完了画面が表示されます。[完了] ボタンを押します。



以上で、ライセンス情報のインストールは完了です。

アプリケーションのインストールに進んで下さい。

2.2 | アプリケーションのインストール

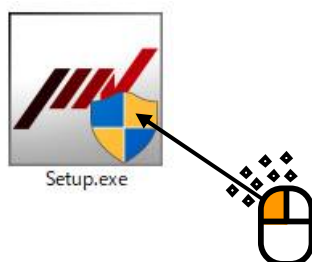
インストール作業にあたって、Windows には “Administrators” の権限をもっているユーザーでログインしてください。

2.2.1 IMV Smart Setup のインストール開始

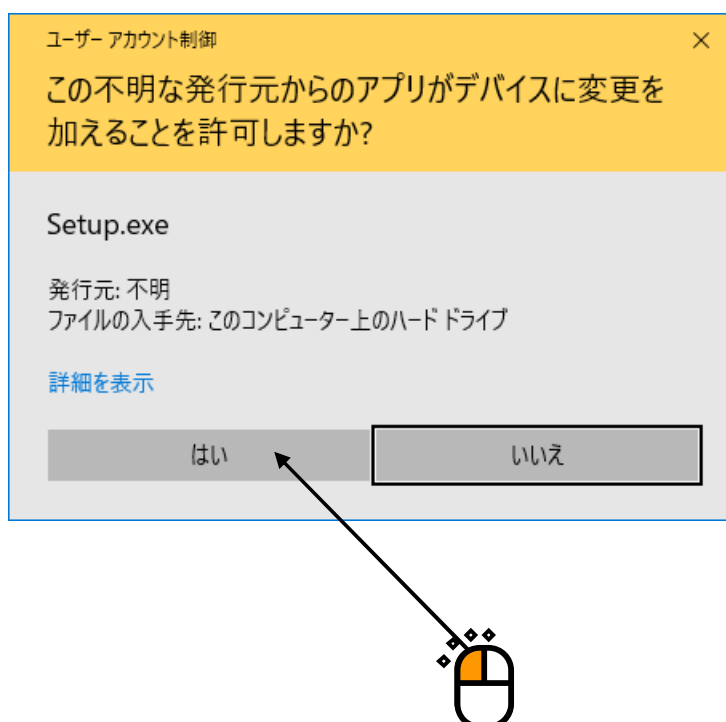
IMV Smart Setup はご購入頂いたソフトウェアを順次インストールしていきます。

< Step 1 >

Disk2 にある 「Setup.exe」 をダブルクリックします。

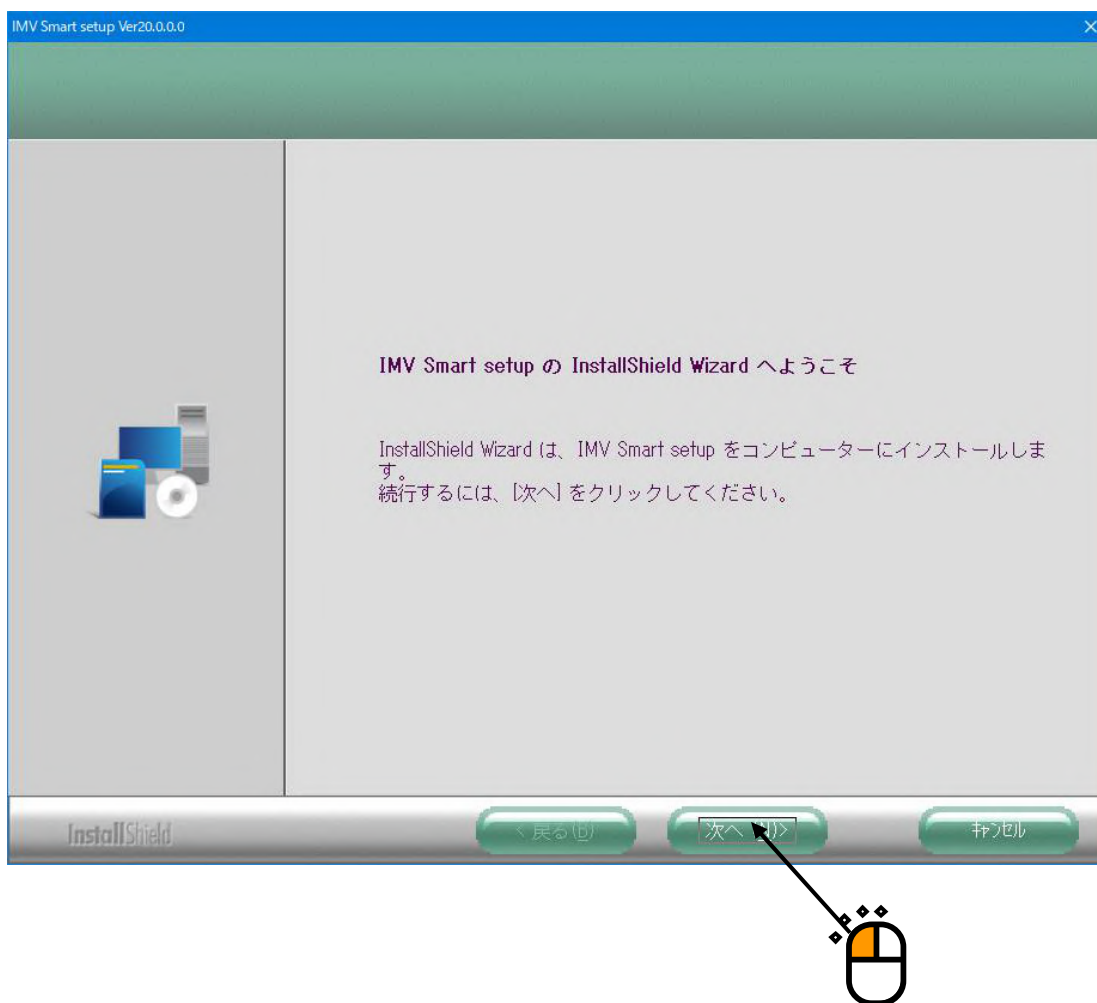


ユーザーアカウント制御の画面が表示される場合は、 [はい] を押します。



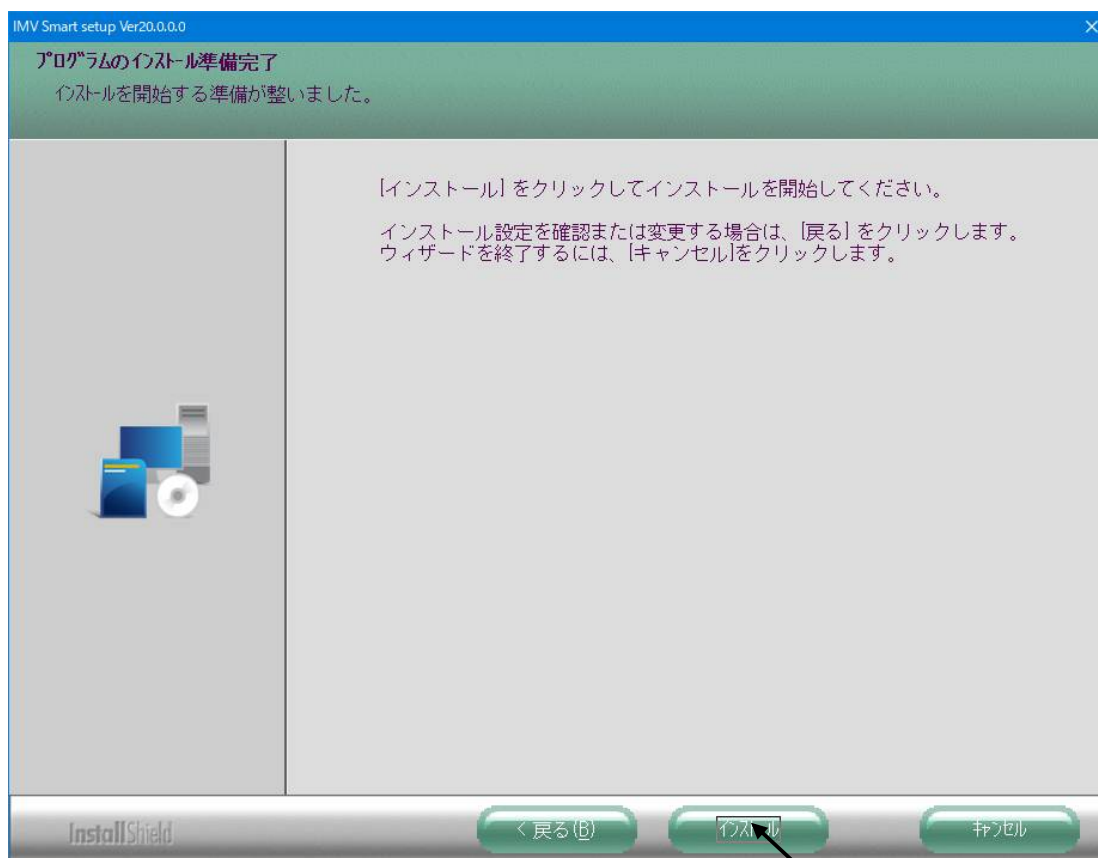
< Step 2 >

IMV Smart Setup の初期画面が表示されます。 [次へ] ボタンを押します。



< Step 3 >

インストールの開始画面が表示されます。 [インストール] ボタンを押します。
インストールが開始されます。



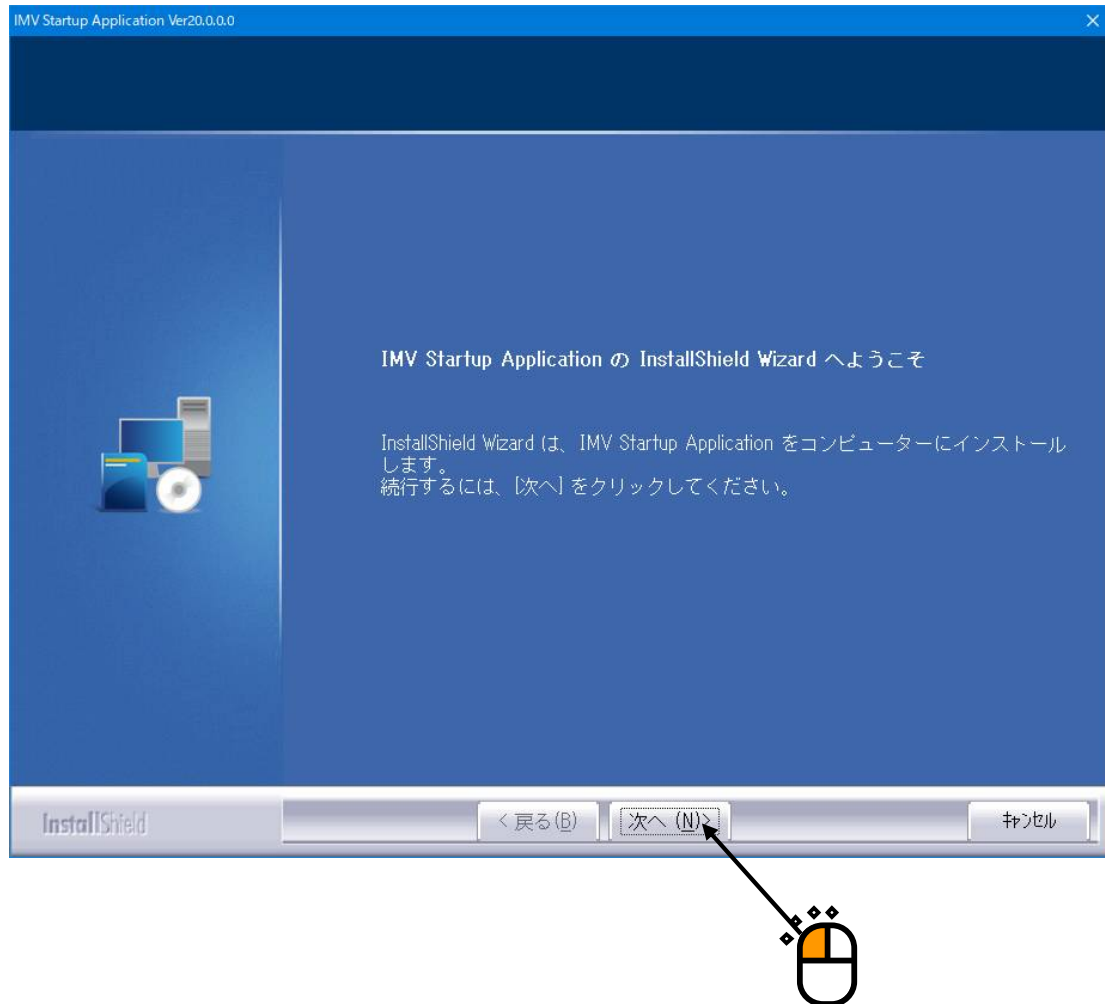
IMV Startup のインストールに進んで下さい。

2.2.2 IMV Startup のインストール

IMV Startup のインストールが自動的に始まります。

<Step 1>

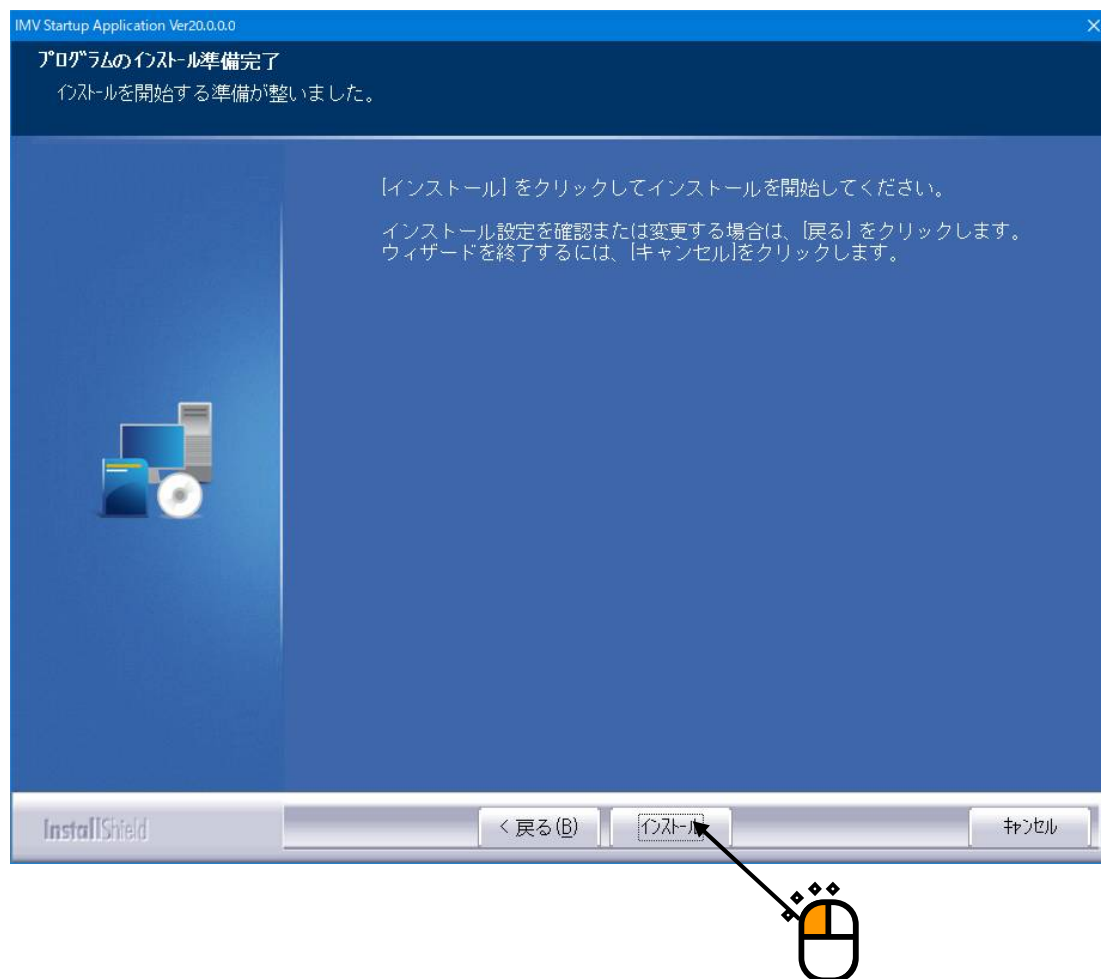
インストールの初期画面が表示されます。 [次へ] ボタンを押します。



<Step 2>

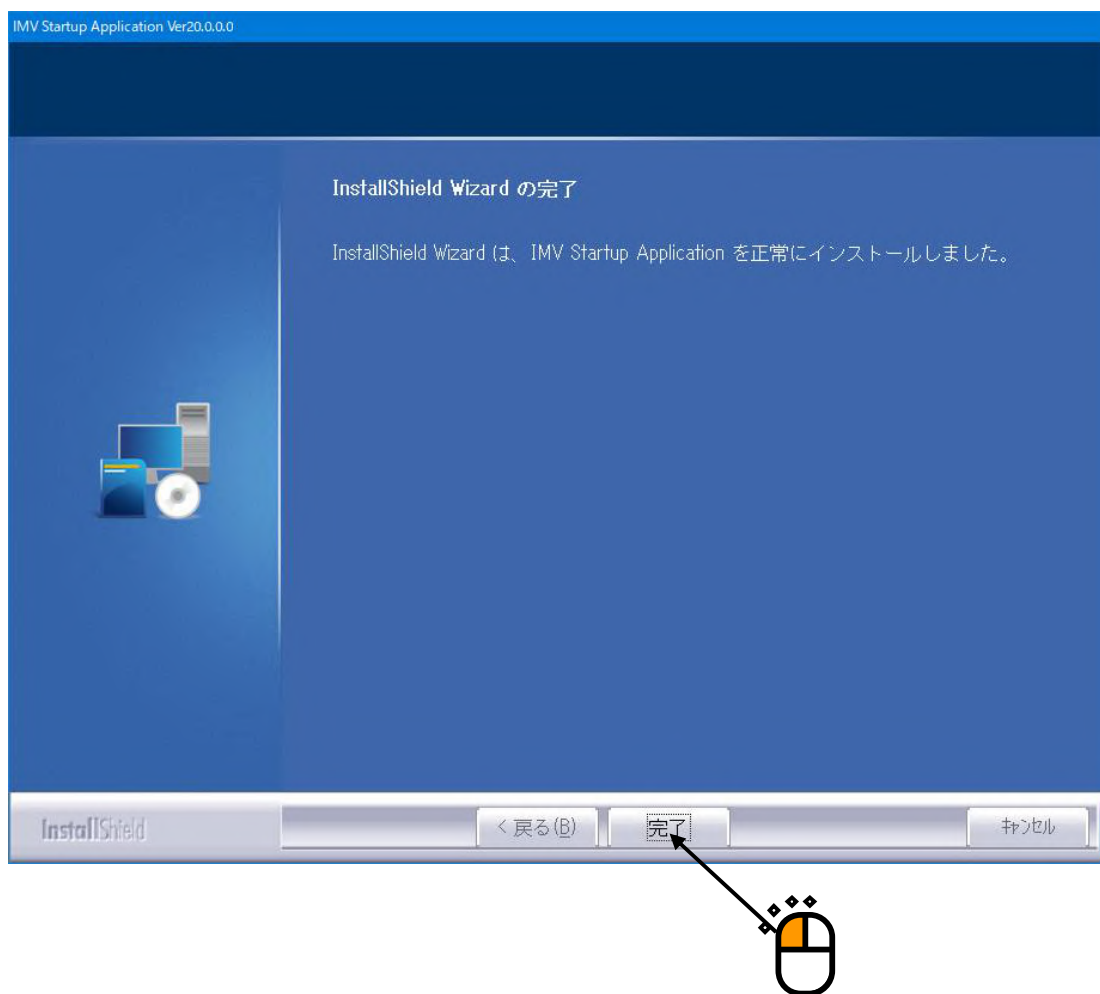
インストールの開始画面が表示されます。[インストール] ボタンを押します。

インストールが開始されます。



<Step 3>

インストールが完了するとインストール完了画面が表示されます。[完了] ボタンを押します。



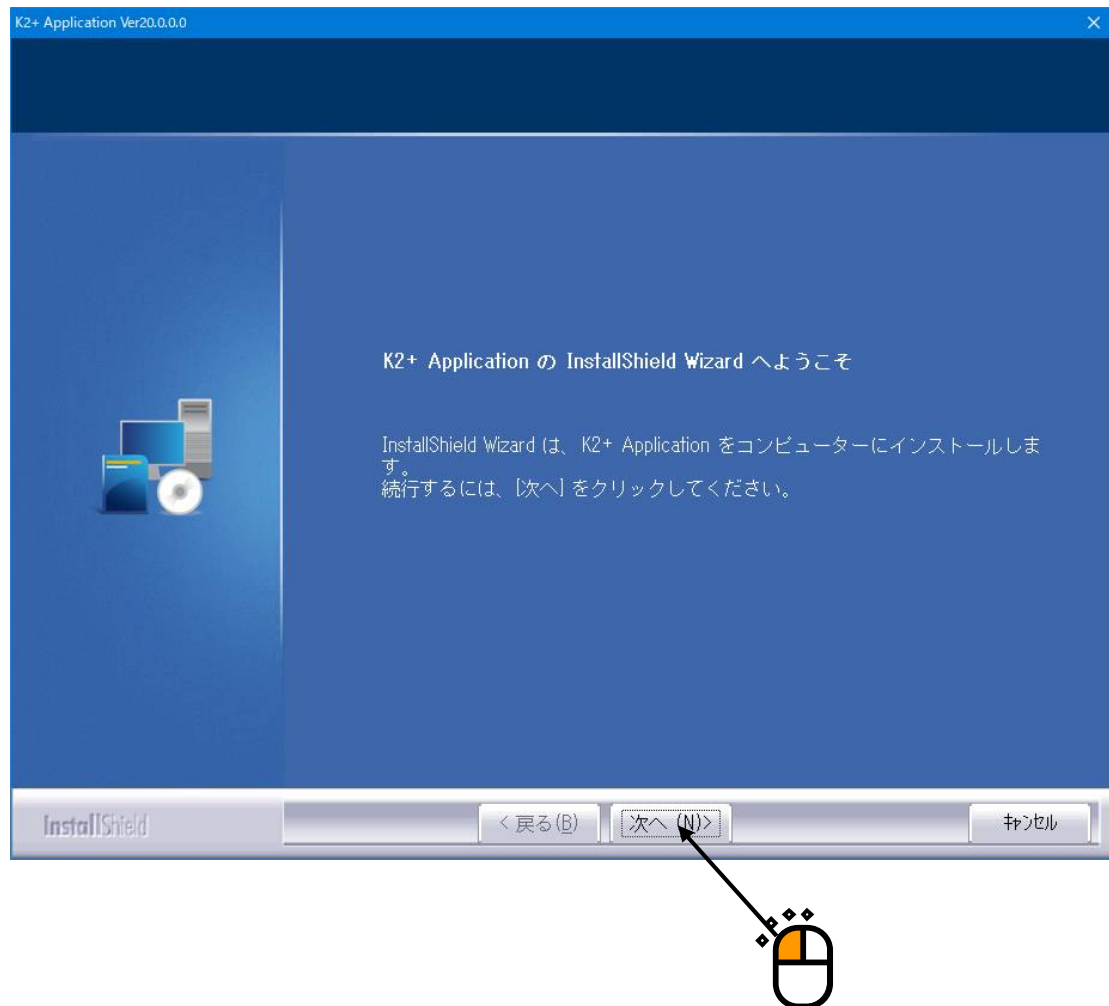
次節に進んで下さい。

2.2.3 K2+ソフトウェアのインストール

K2+をご購入頂いている場合は、K2+ソフトウェアのインストールが自動的に始まります。
ご購入頂いていない場合は、次節に進んで下さい。

< Step 1 >

インストールの初期画面が表示されます。 [次へ] ボタンを押します。



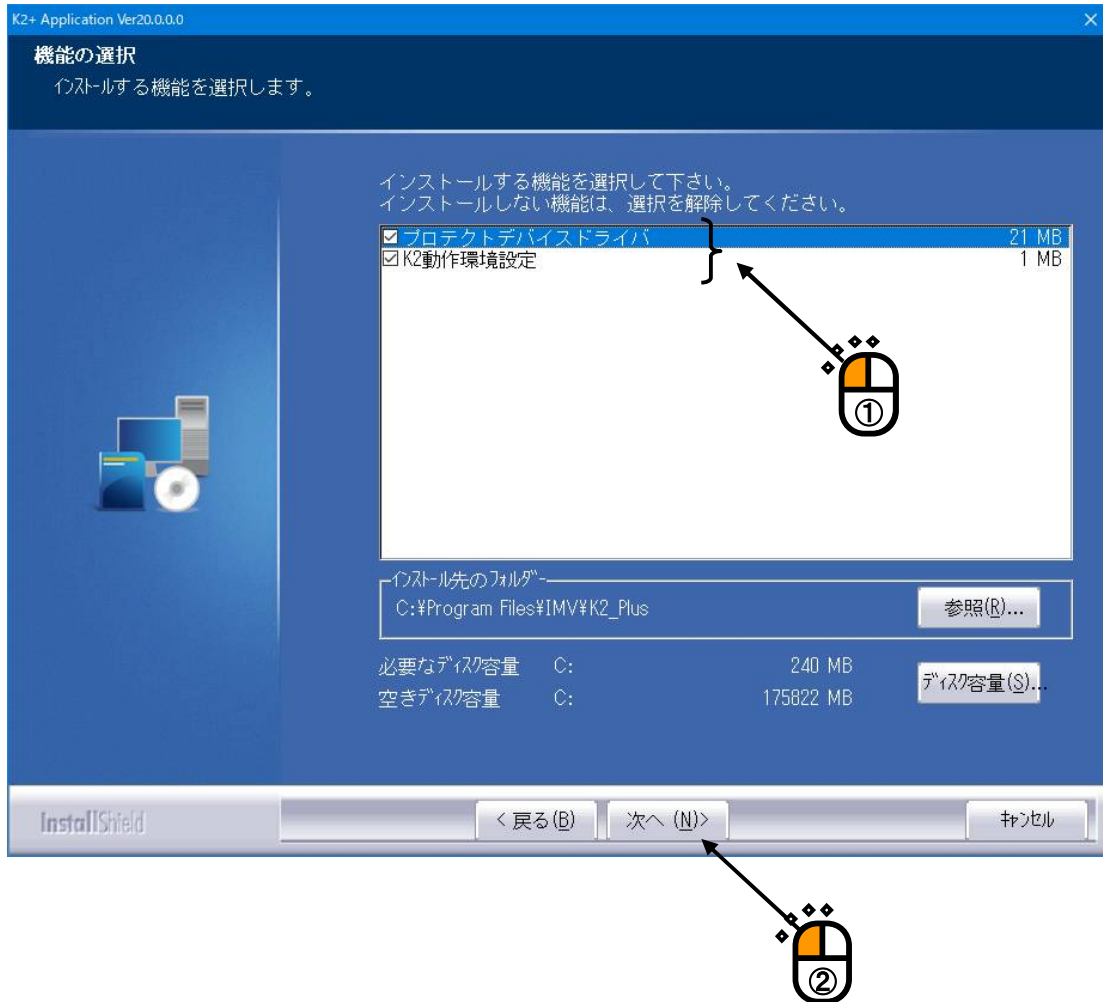
<Step 2>

インストールの条件を設定する画面が表示されます。

必要な設定を行い、[次へ] ボタンを押します。

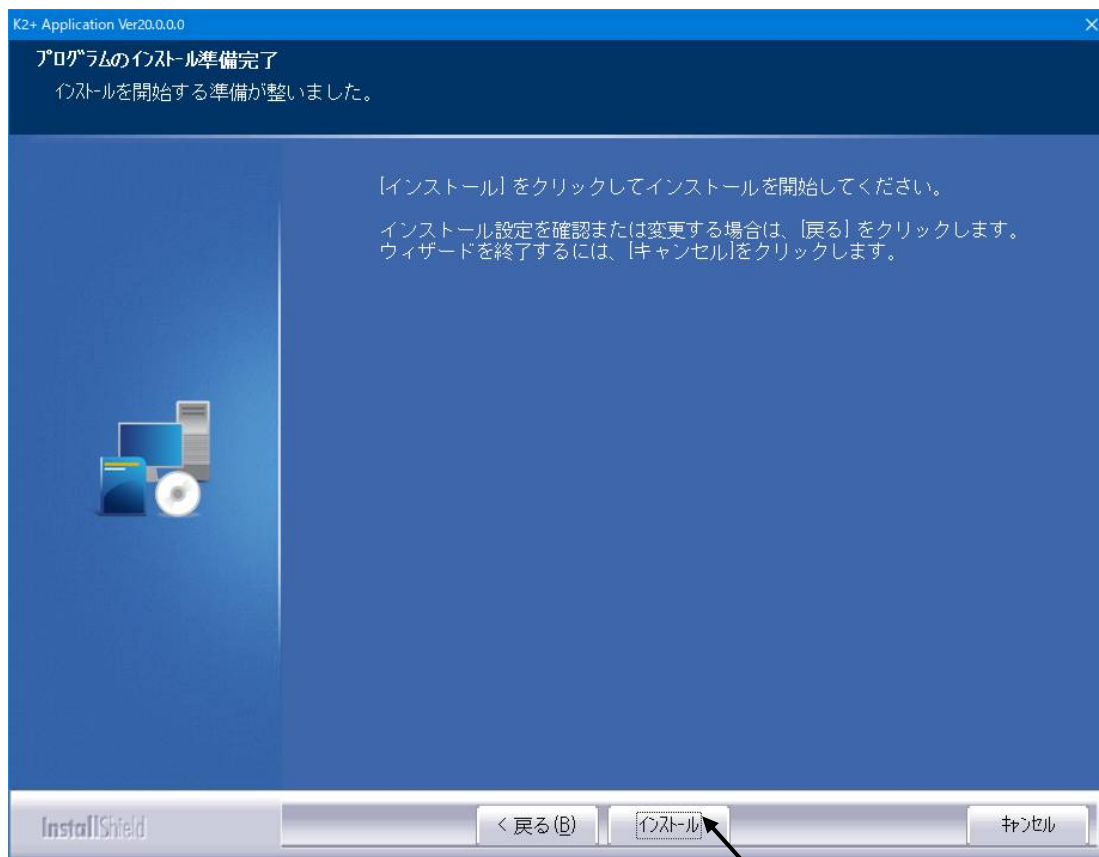
リストに表示されている項目は以下のとおりです。通常は、すべての項目を選択してください。

- ・プロテクトデバイスドライバ：プロテクトデバイスのデバイスドライバをインストールします。
- ・K2 動作環境設定：K2+を使用するためのパソコンの設定“5.1 項”を実施します。



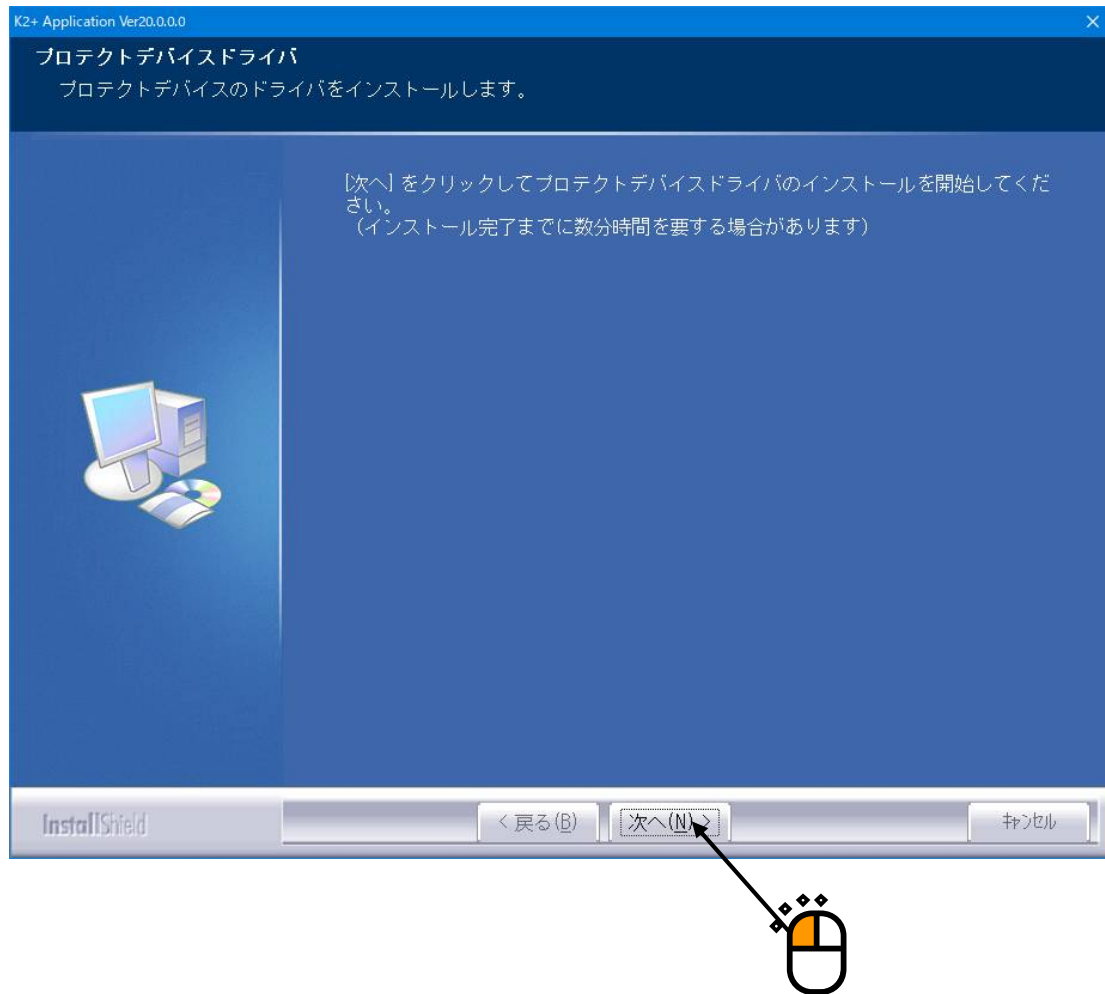
<Step 3>

インストールの開始画面が表示されます。 [インストール] ボタンを押します。
インストールが開始されます。



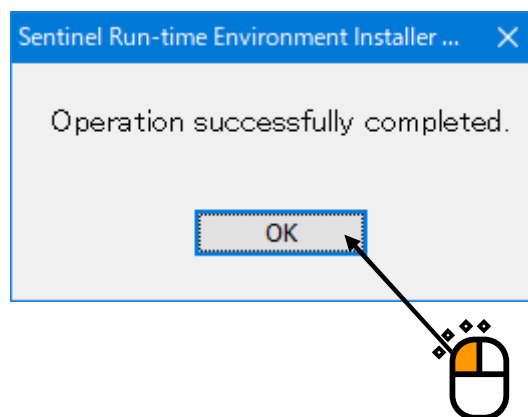
<Step 4>

K2+ソフトウェアのインストールが完了すると、プロテクトデバイスのデバイスドライバのインストール開始画面が表示されます。[次へ] ボタンを押します。



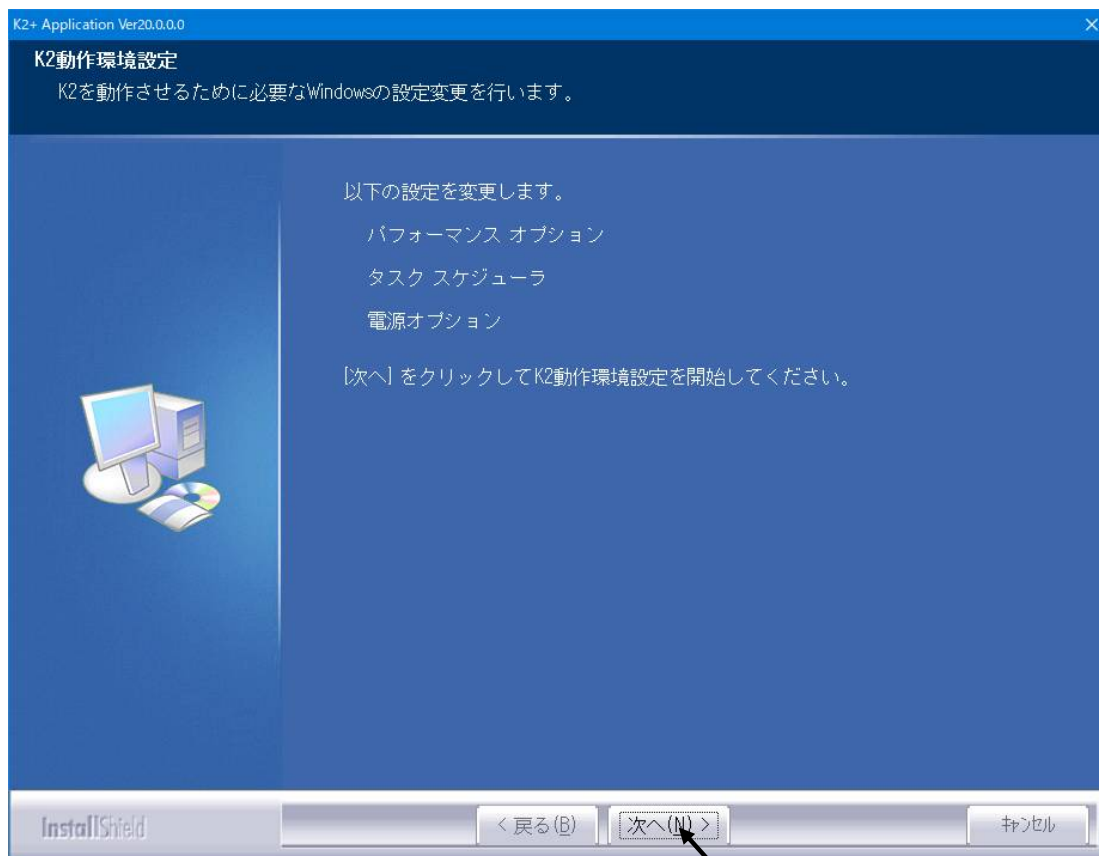
<Step 5>

プロテクトデバイスのドライバのインストールが完了すると、完了通知画面が表示されます。[OK] ボタンを押します。



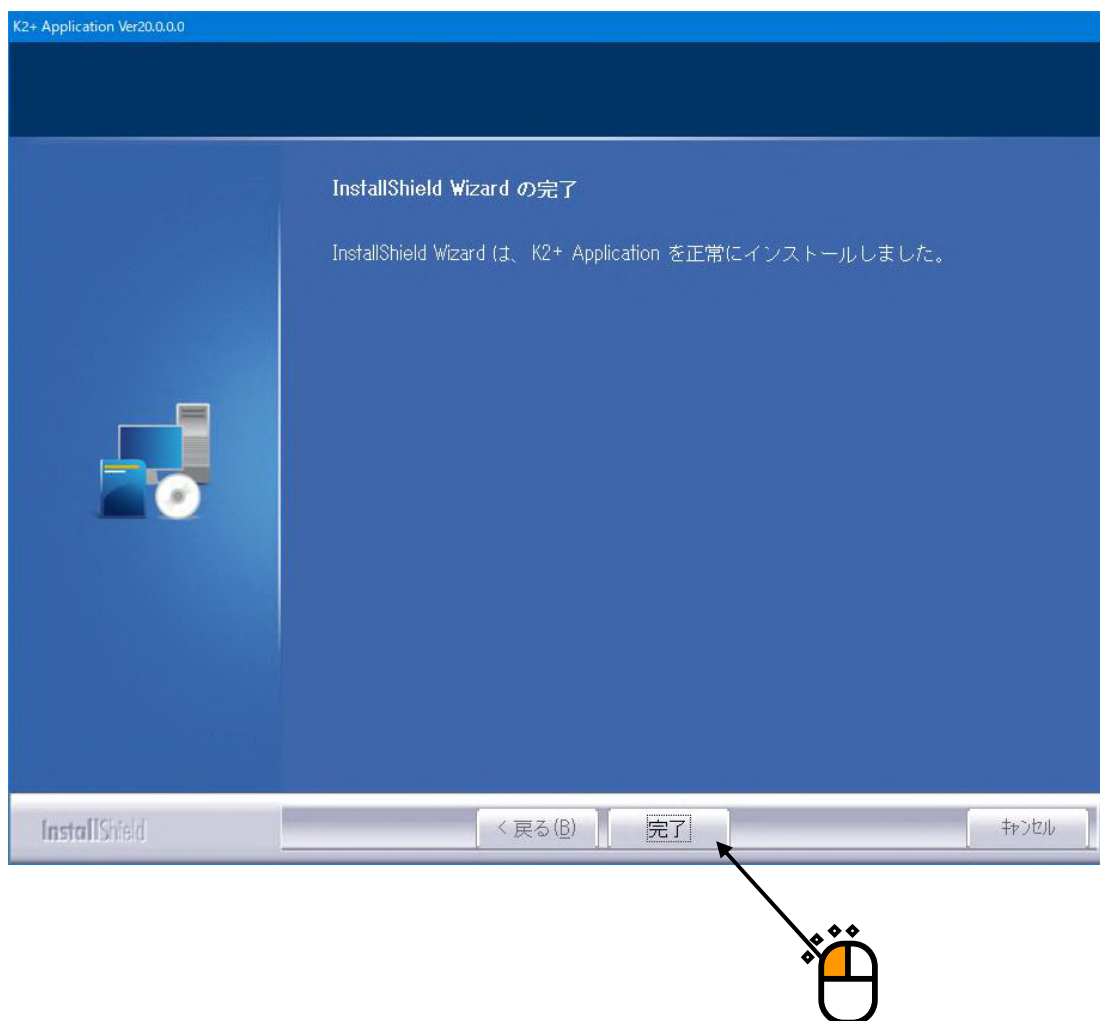
<Step 6>

K2+を使用するためのパソコン設定の開始画面が表示されます。[次へ] ボタンを押します。パソコン設定処理が開始されます。



<Step 7>

インストールが完了するとインストール完了画面が表示されます。[完了] ボタンを押します。



IMV Smart Setup のインストール完了後に、デスクトップ上に “K2+Launcher” のショートカットが作成されます。



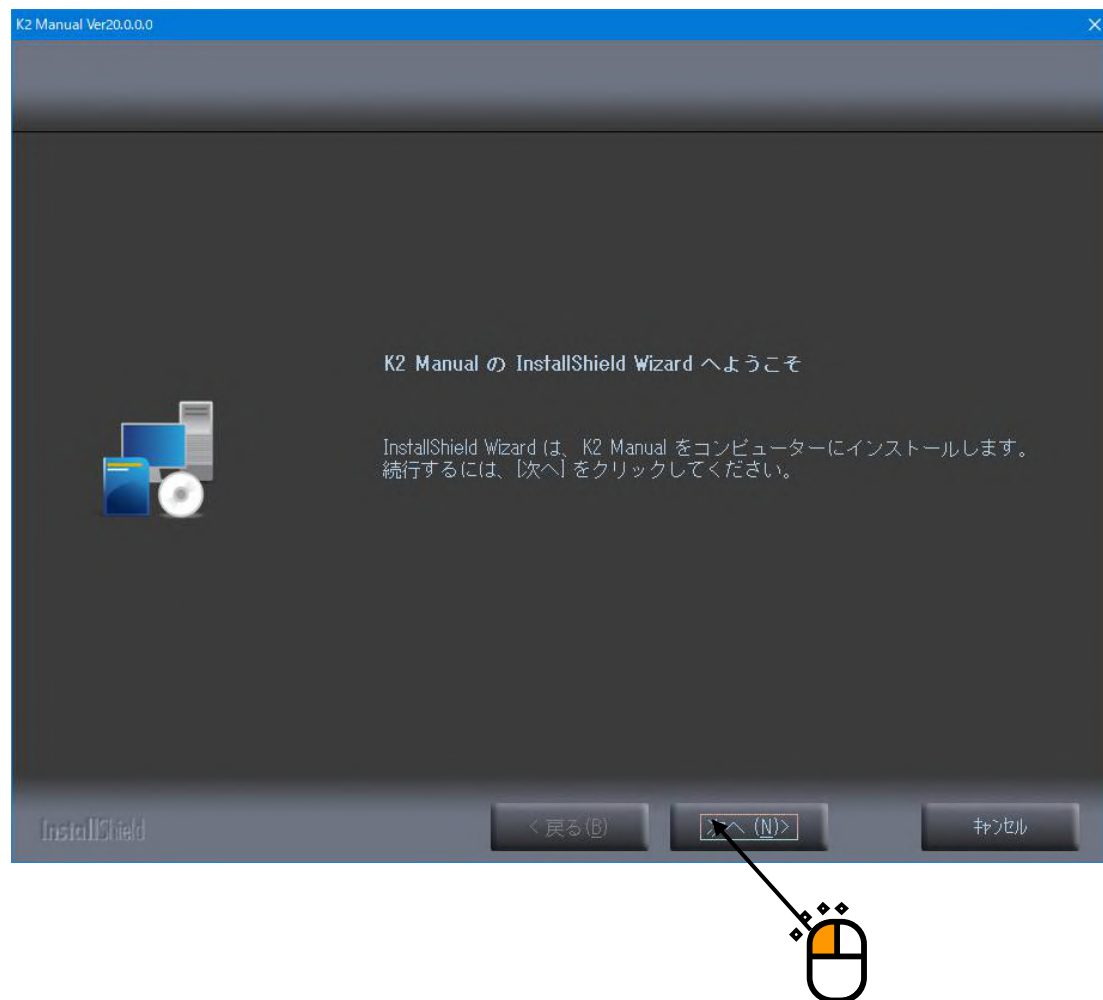
次節に進んで下さい。

2.2.4 K2+のマニュアルのインストール

K2+をご購入頂いている場合は、K2+のマニュアルのインストールが自動的に始まります。
ご購入頂いていない場合は、次節に進んで下さい。

< Step 1 >

インストールの初期画面が表示されます。 [次へ] ボタンを押します。

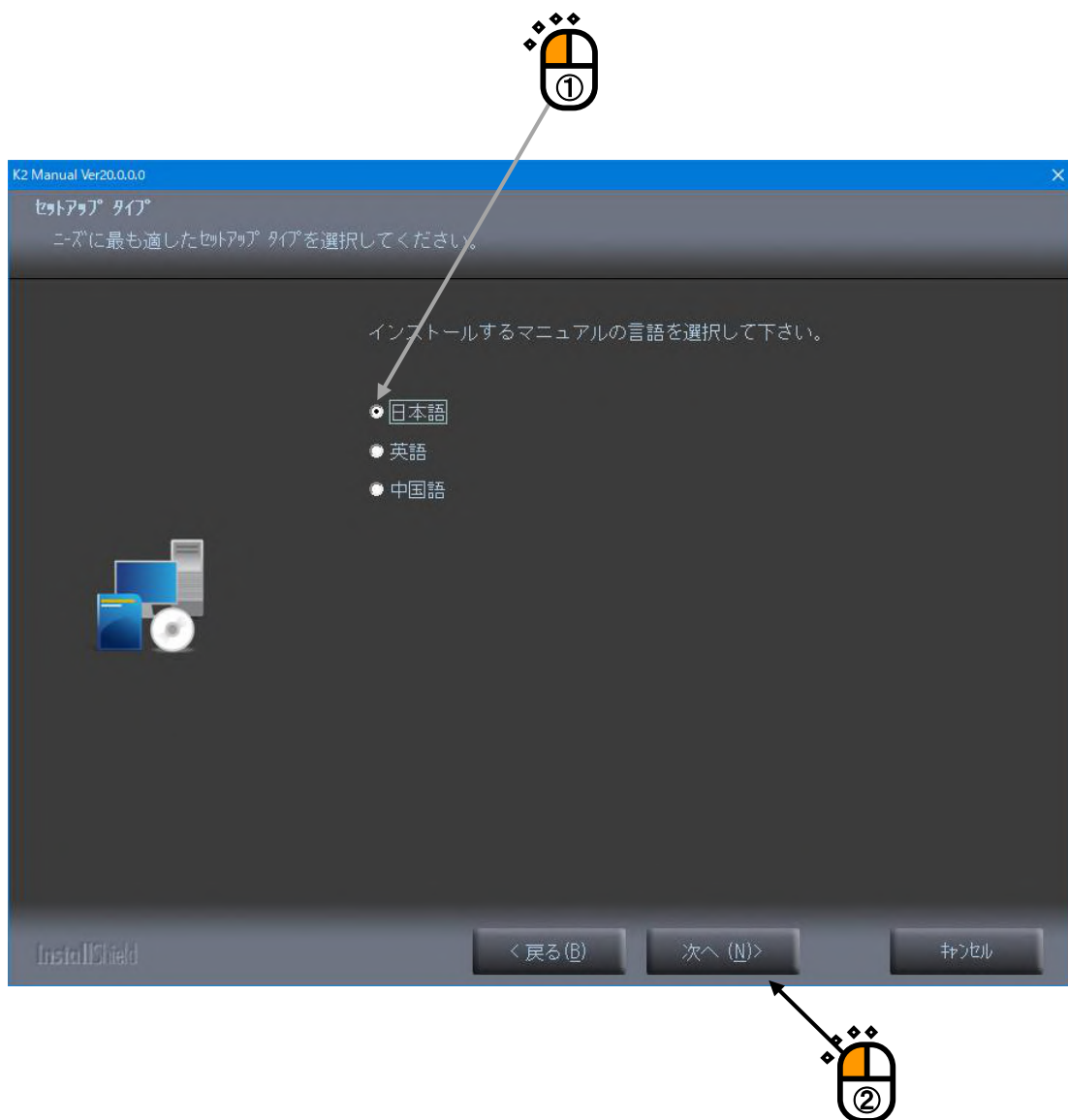


<Step 2>

インストールの条件を設定する画面が表示されます。

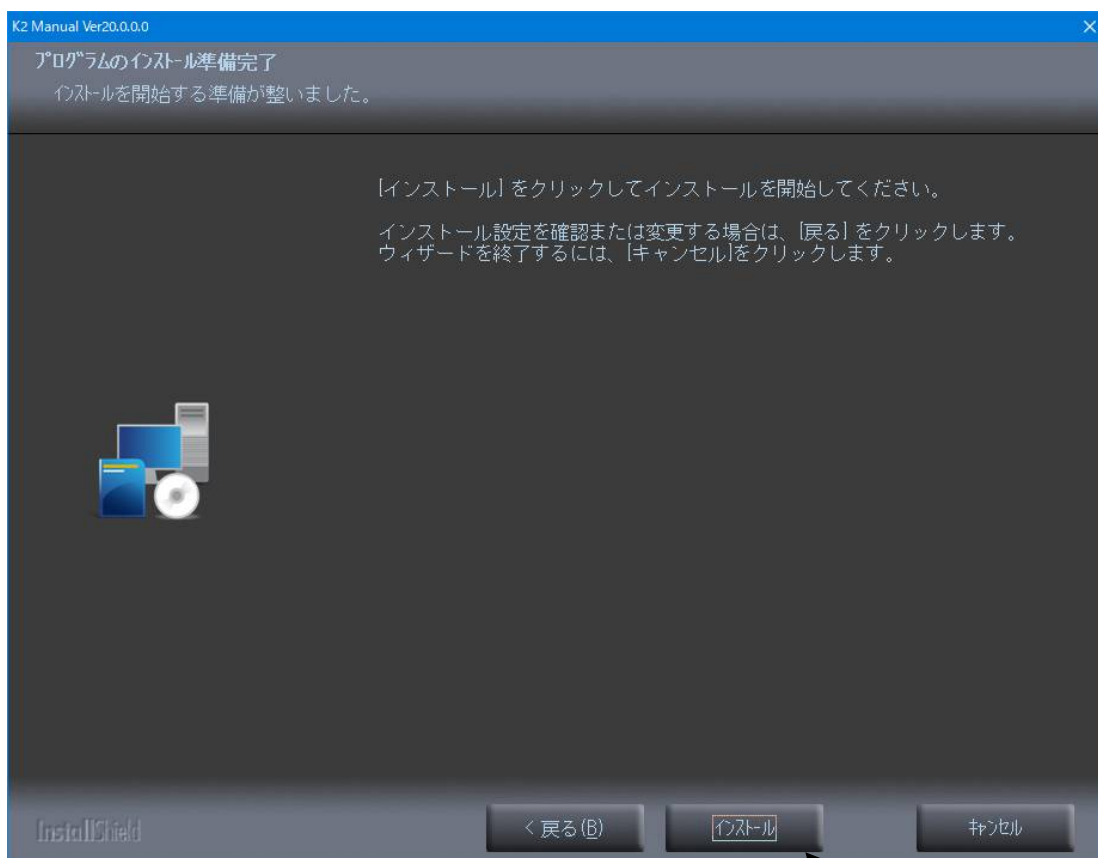
必要な設定を行い、[次へ] ボタンを押します。

マニュアルの言語を選択する画面が表示されます。言語を選択して、[次へ] ボタンを押します。



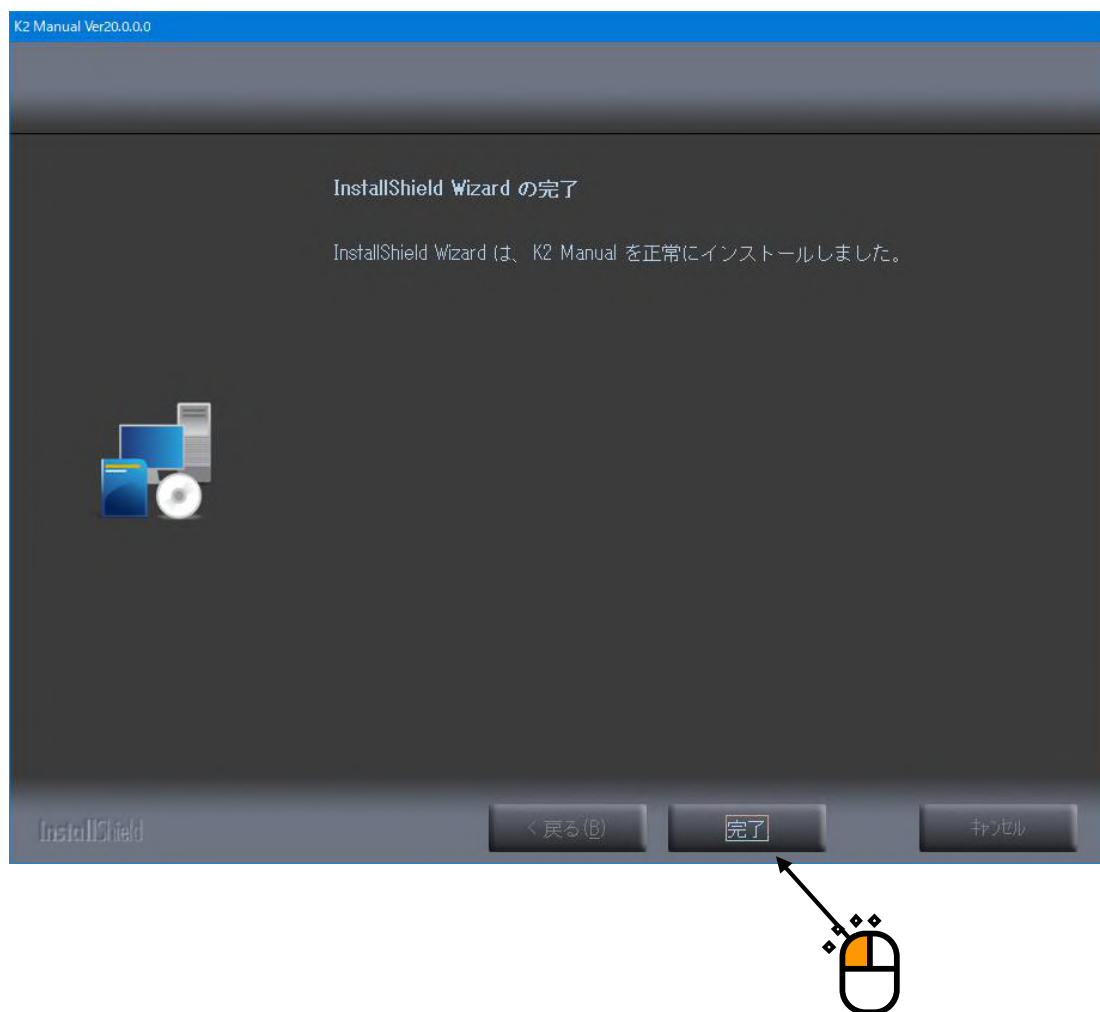
< Step 3 >

インストールの開始画面が表示されます。 [インストール] ボタンを押します。
インストールが開始されます。



< Step 4 >

インストールが完了するとインストール完了画面が表示されます。 [完了] ボタンを押します。



次節に進んで下さい。

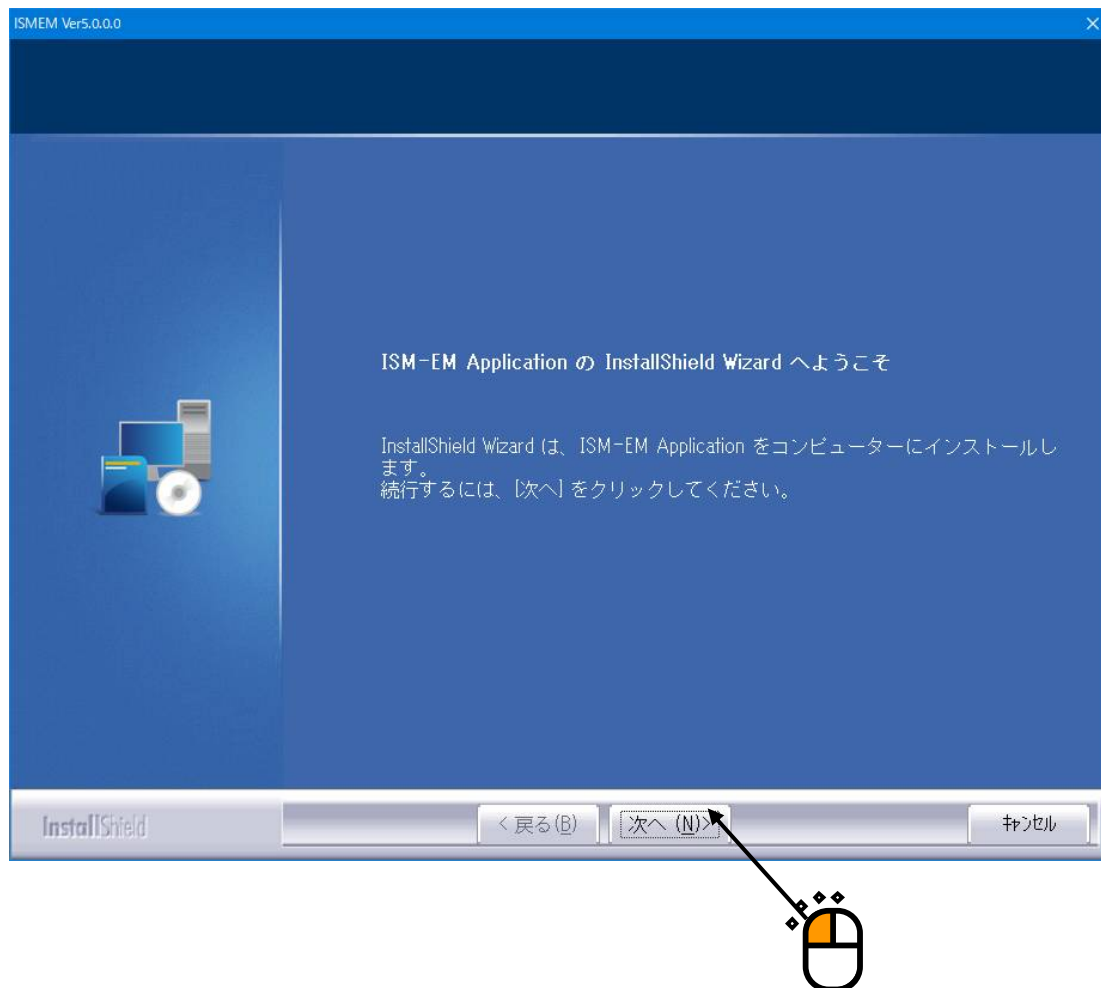
2.2.5 ISM-EM のインストール

ISM（エコシェーカー）をご購入頂いている場合は、ISM ソフトウェアのインストールが自動的に始まります。

ご購入頂いていない場合は、次節に進んで下さい。

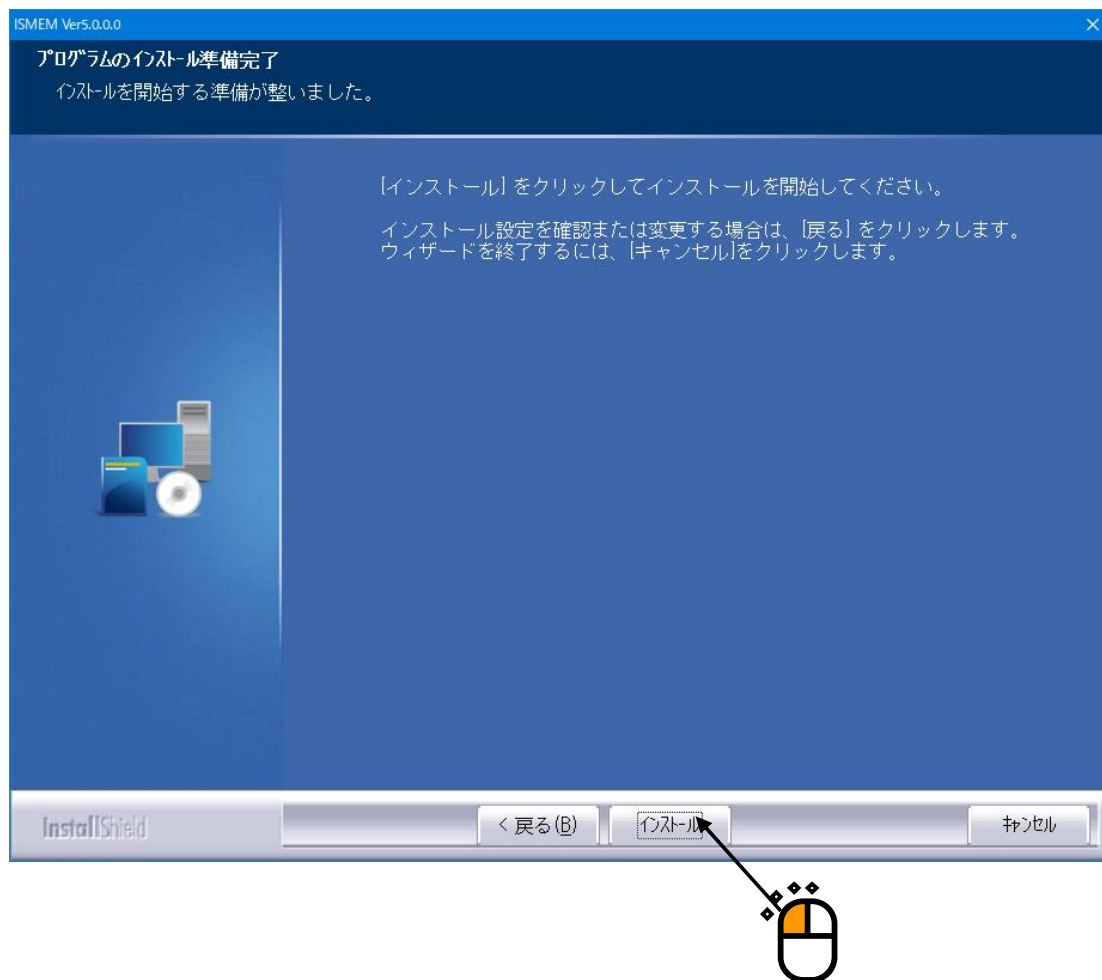
< Step 1 >

インストールの初期画面が表示されます。[次へ] ボタンを押します。



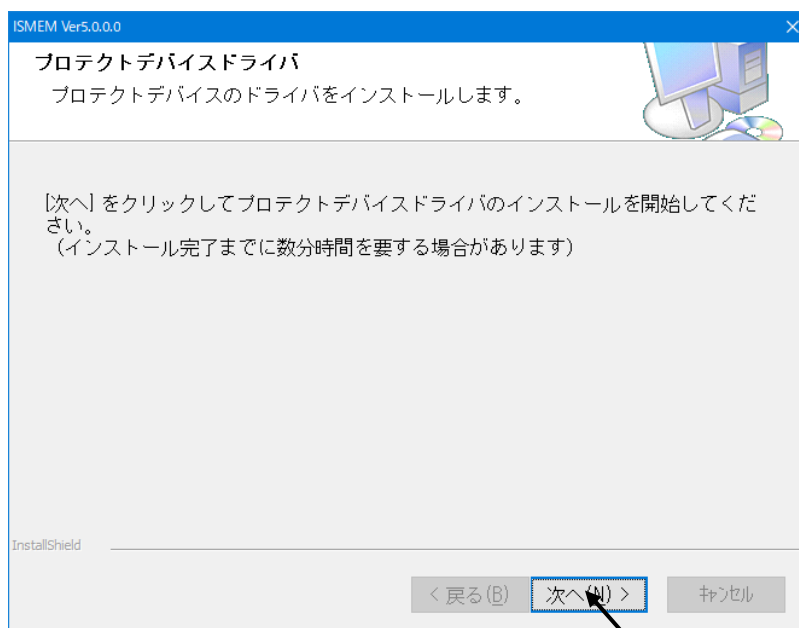
<Step 2>

インストールの開始画面が表示されます。[インストール] ボタンを押します。
インストールが開始されます。



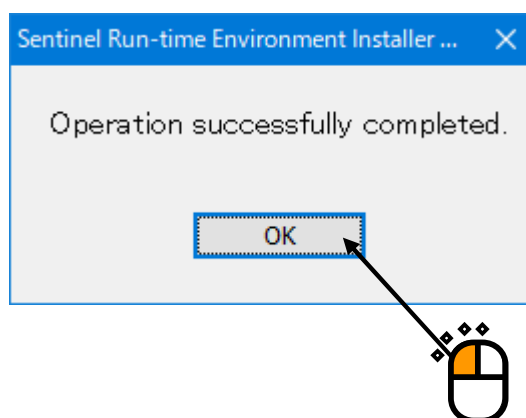
< Step 3 >

ISM ソフトウェアのインストールが完了すると、プロテクトデバイスのデバイスドライバのインストール開始画面が表示されます。[次へ] ボタンを押します。



< Step 4 >

プロテクトデバイスのドライバのインストールが完了すると、完了通知画面が表示されます。[OK] ボタンを押します。

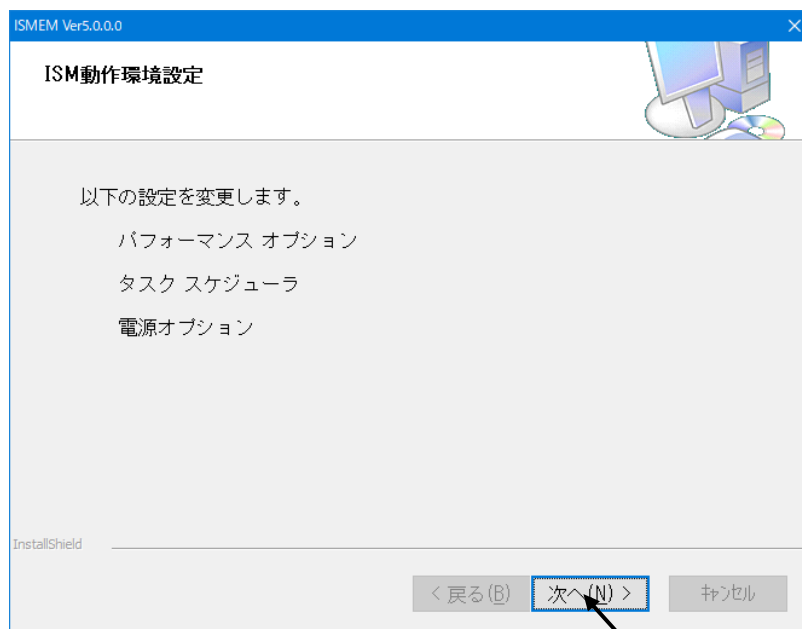


< Step 5 >

ISM ソフトウェアを使用するためのパソコン設定の開始画面が表示されます。[次へ] ボタンを押します。

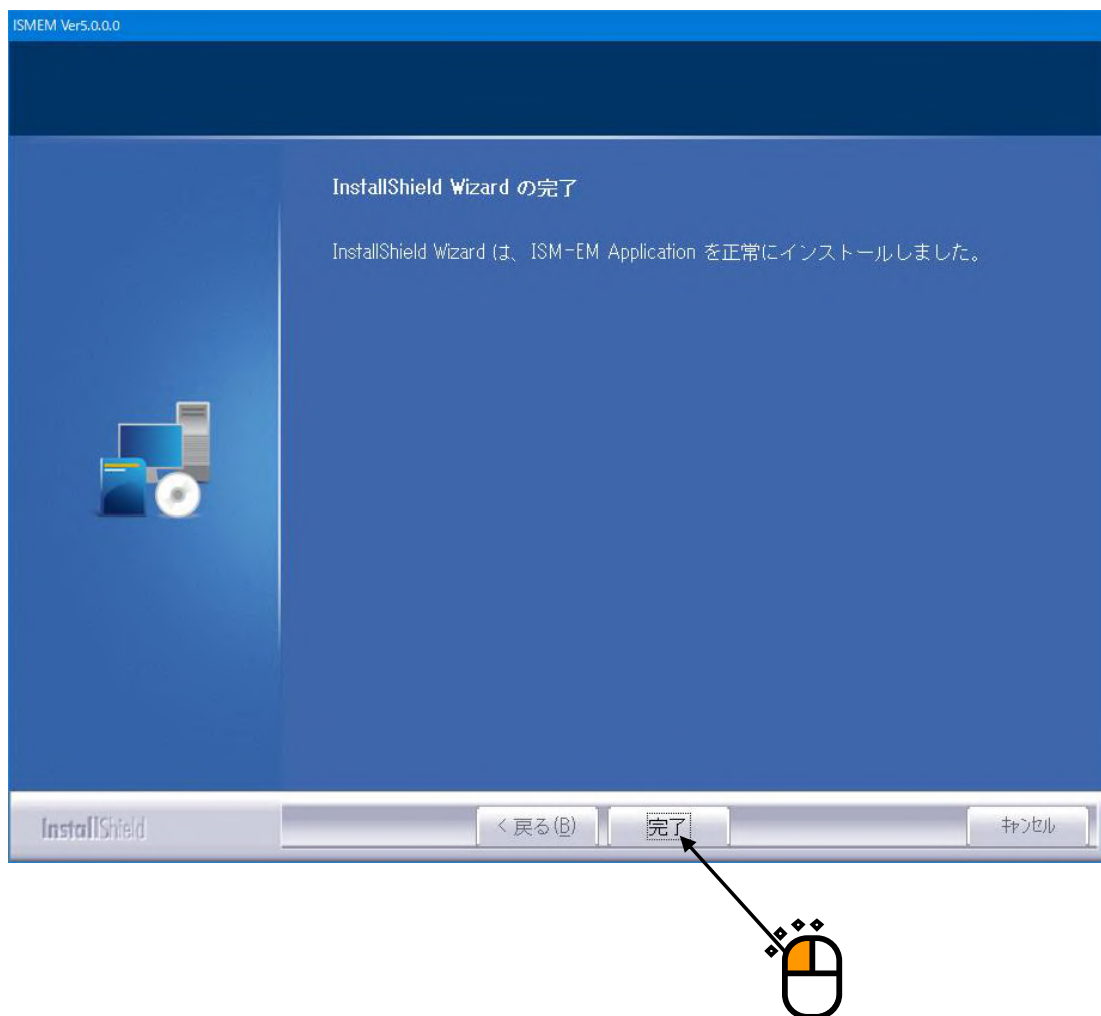
パソコン設定処理が開始されます。

- ・ ISM 動作環境設定：ISM を使用するためのパソコンの設定“5.1 項”を実施します。



< Step 6 >

インストールが完了するとインストール完了画面が表示されます。 [完了] ボタンを押します。



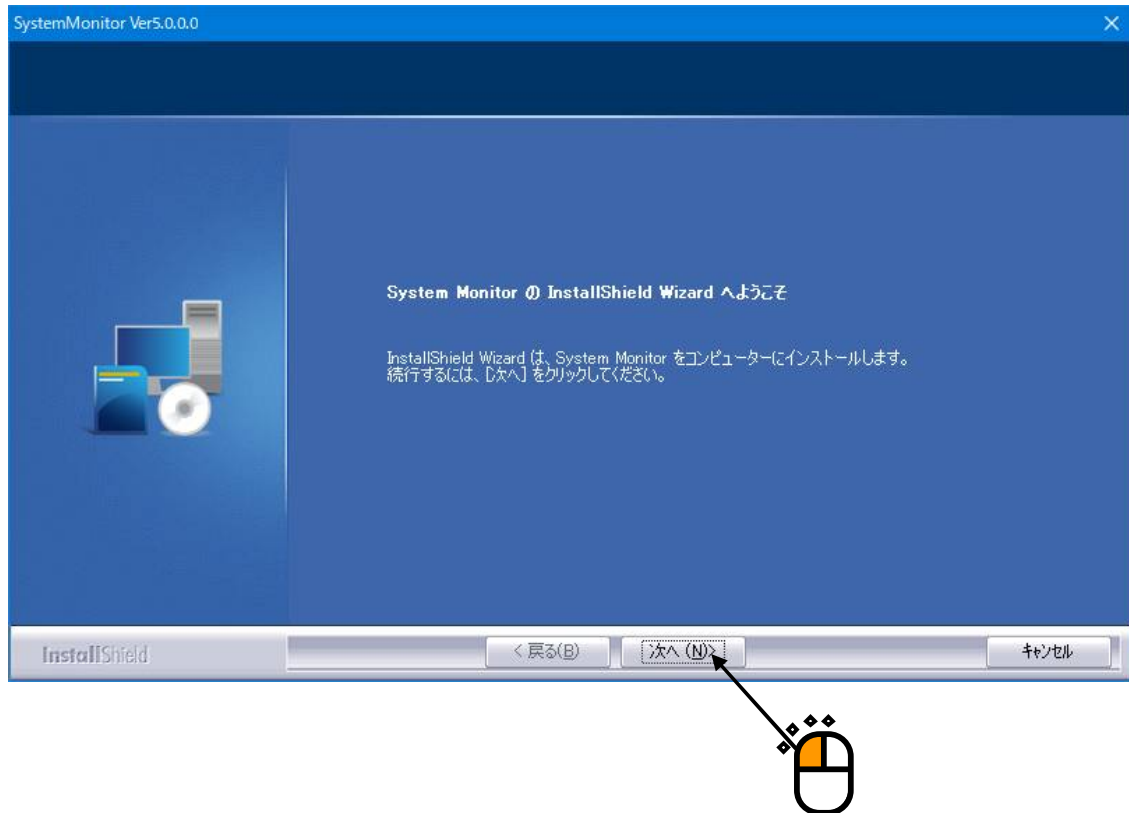
次節に進んで下さい。

2.2.6 SystemMonitor のインストール

SystemMonitor をご購入頂いている場合は、SystemMonitor のインストールが自動的に始まります。
ご購入頂いていない場合は、次節に進んで下さい。

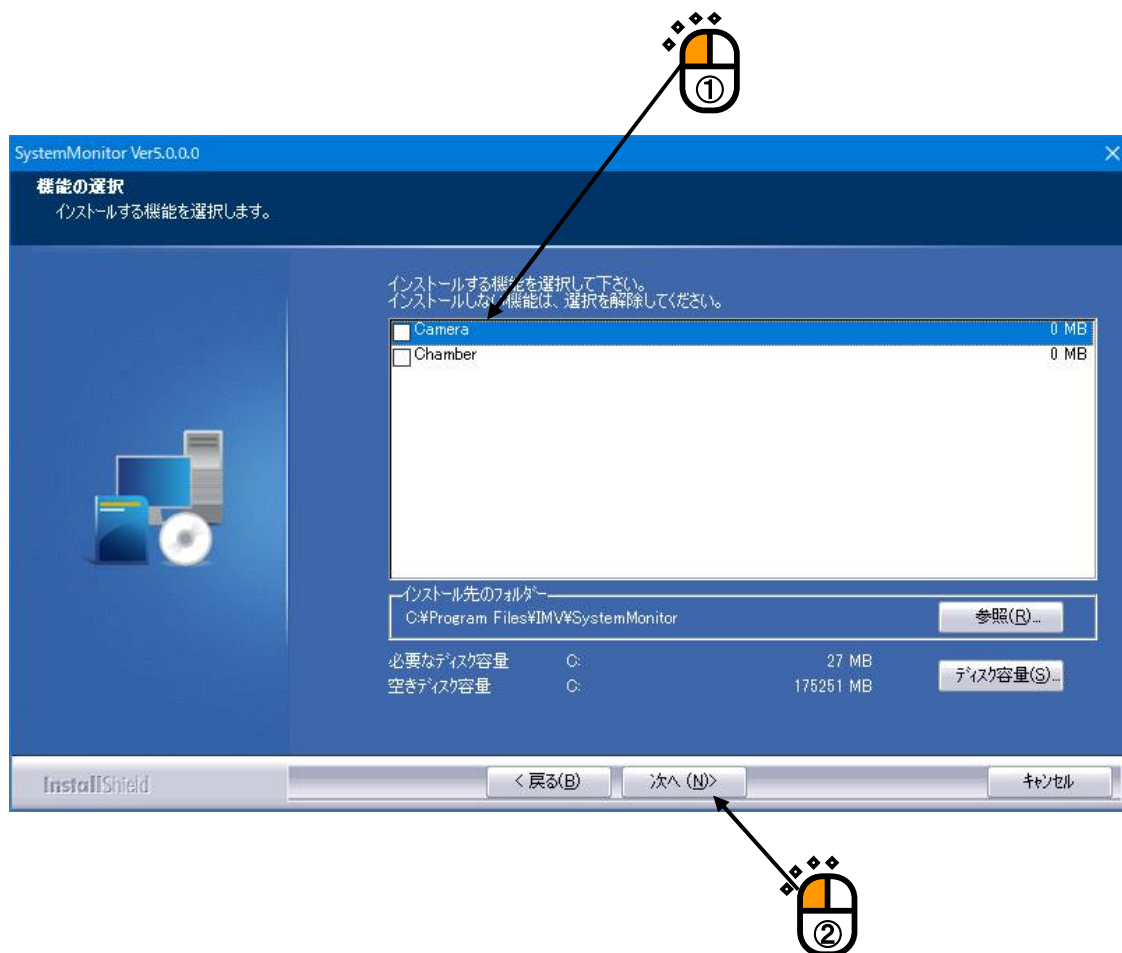
<Step 1>

インストールの初期画面が表示されます。[次へ] ボタンを押します。



<Step 2>

追加機能を選択する画面が表示されます。必要な追加機能を選択して、[次へ] ボタンを押します。

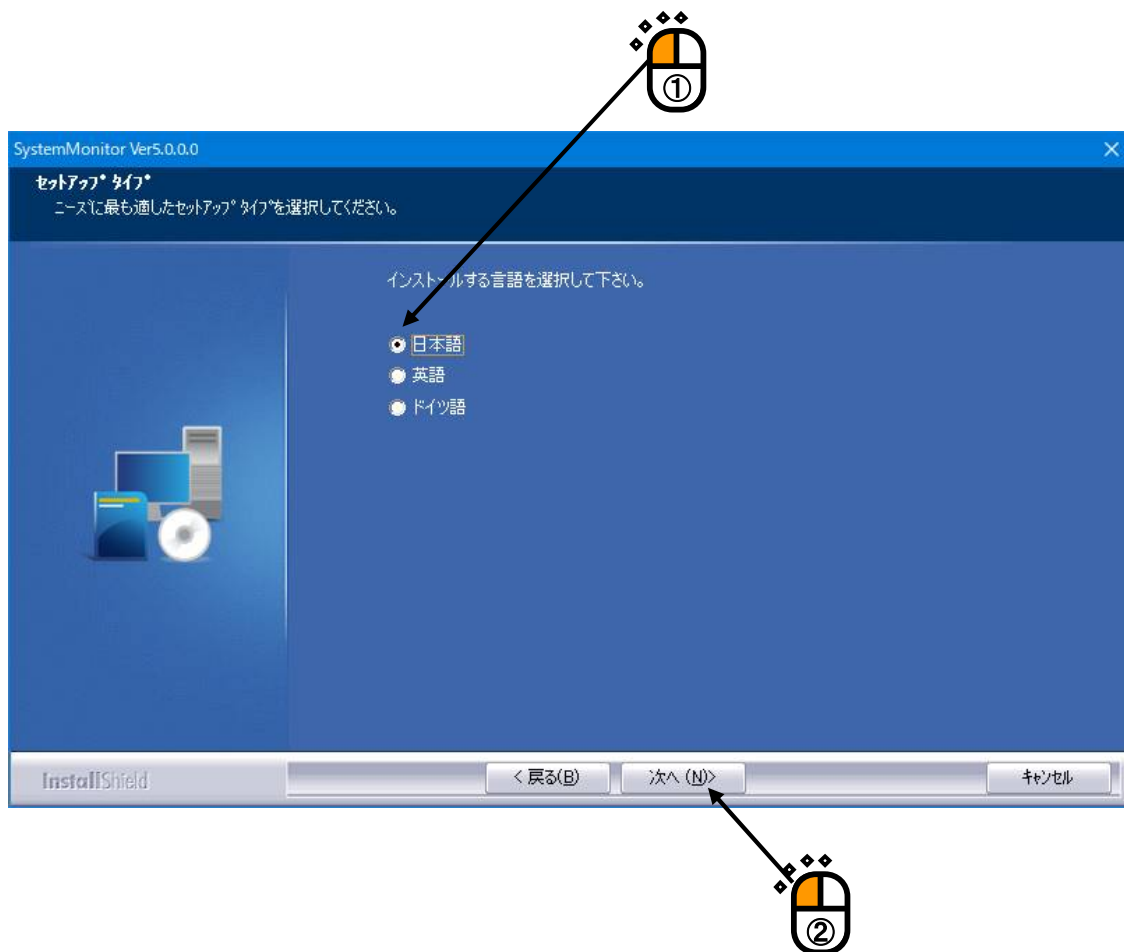


注意) 1 : Camera は Web カメラを使用する場合のみ選択してください。 Web カメラを使用しない場合に Camera の機能をインストールすると、システムが不安定になることがあります。

2 : Chamber は IMV 製恒温恒湿槽コントローラを搭載した温湿度試験機を使用する場合のみ選択してください。 温湿度試験機を使用しない場合に Chamber の機能をインストールするとシステムが不安定になることがあります。また、LAN を使用している場合には、LAN 環境にも悪影響を及ぼすことがあります。

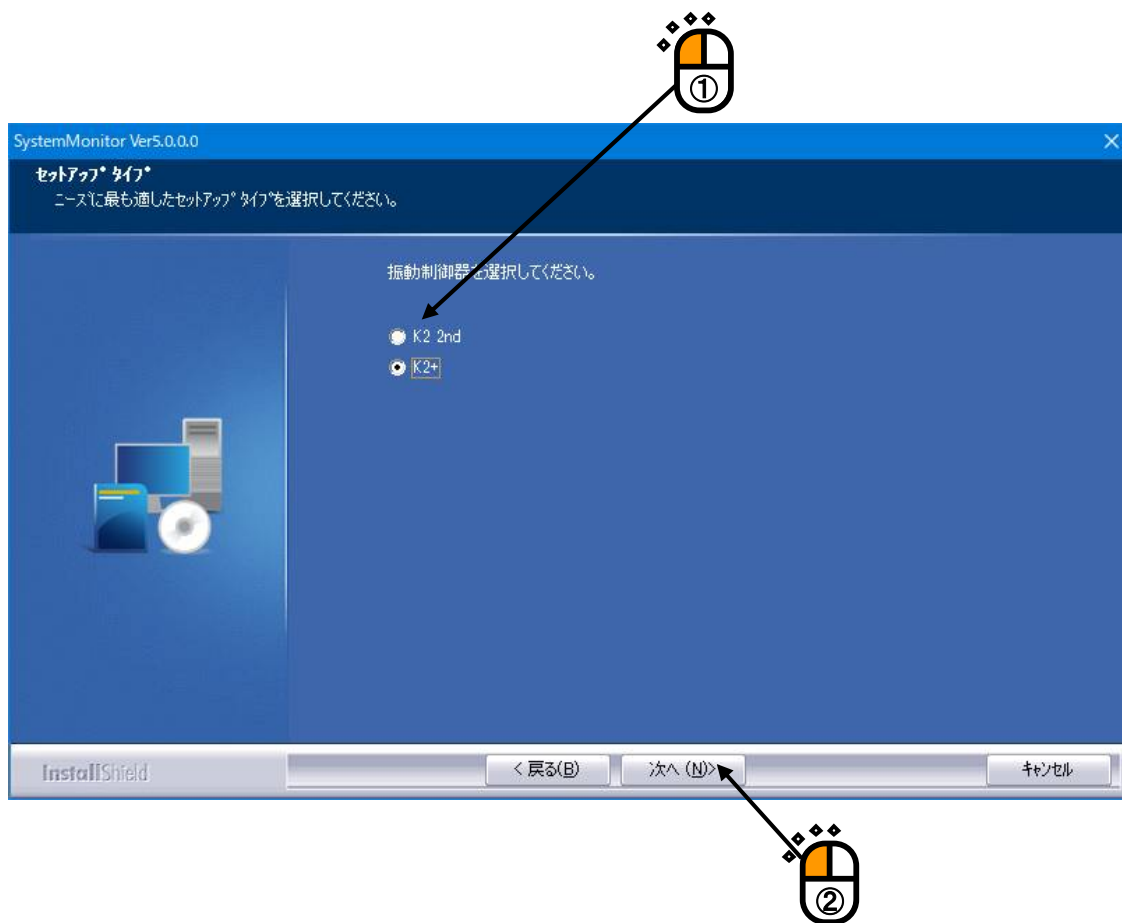
< Step 3 >

言語を選択する画面が表示されます。言語を選択して、[次へ] ボタンを押します。



< Step 4 >

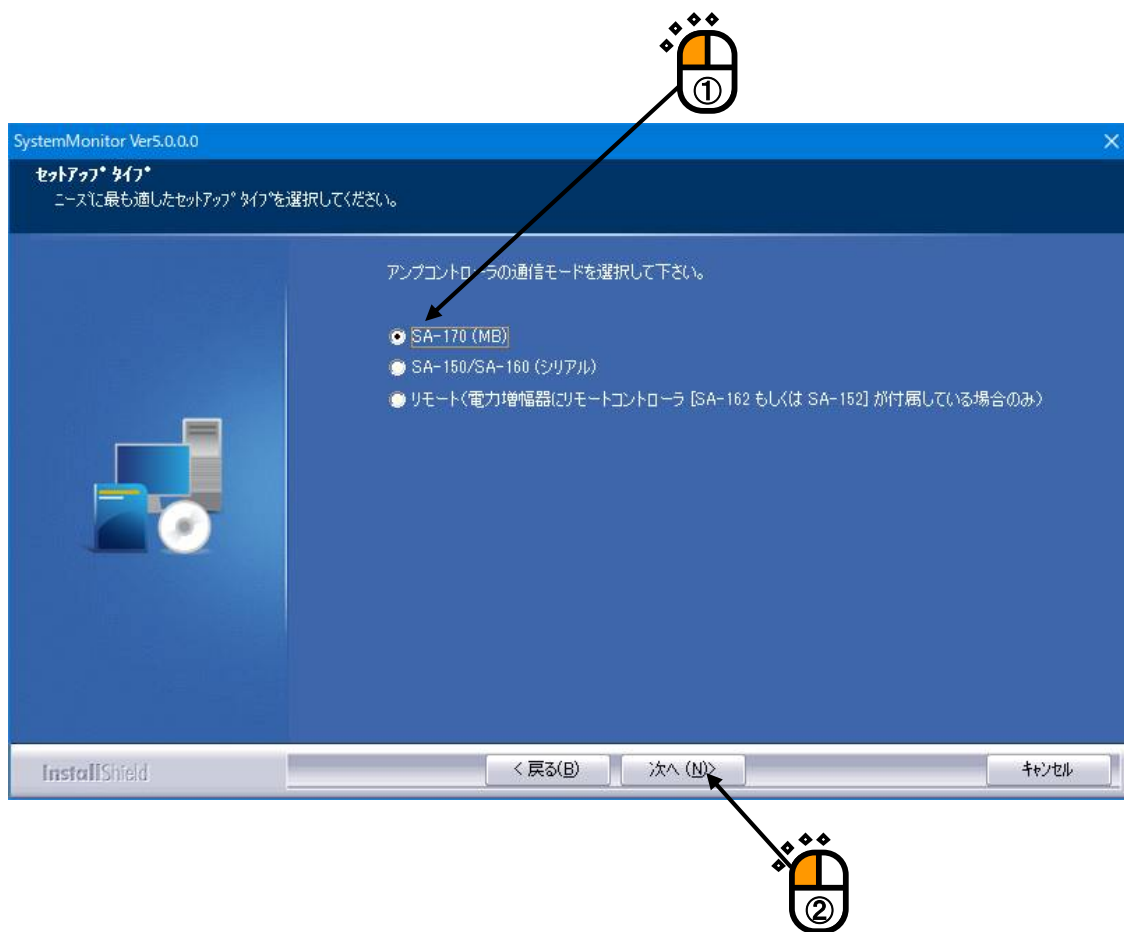
振動制御器を選択する画面が表示されます。振動制御器を選択して、[次へ] ボタンを押します。



注意) 誤った選択をすると SystemMonitor が正常に動作しなくなります。

< Step 5 >

電力増幅器を選択する画面が表示されます。電力増幅器を選択して、[次へ] ボタンを押します。

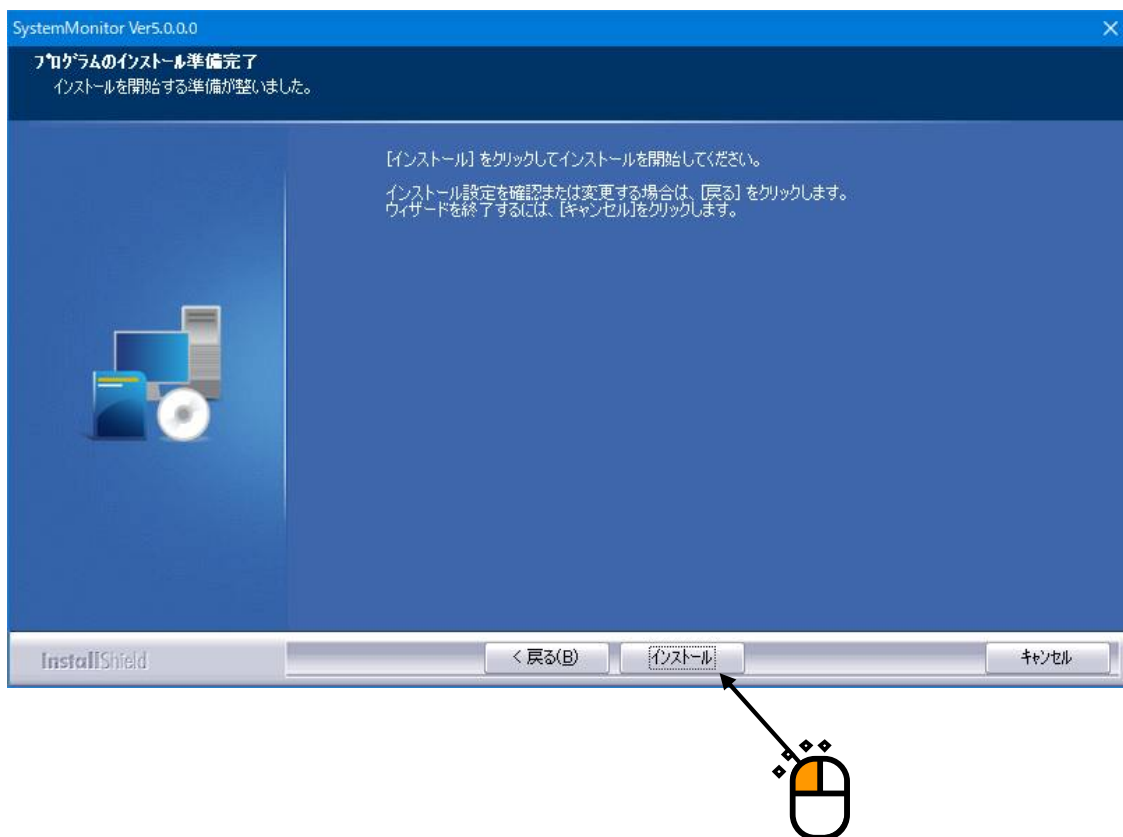


注意) 誤った選択をすると SystemMonitor が正常に動作しなくなります。

「リモート」は、電力増幅器にリモートコントローラ (SA-162 もしくは SA-152) が付属している場合のみ選択してください。 誤った選択をすると振動試験機が正常に動作しなくなります。

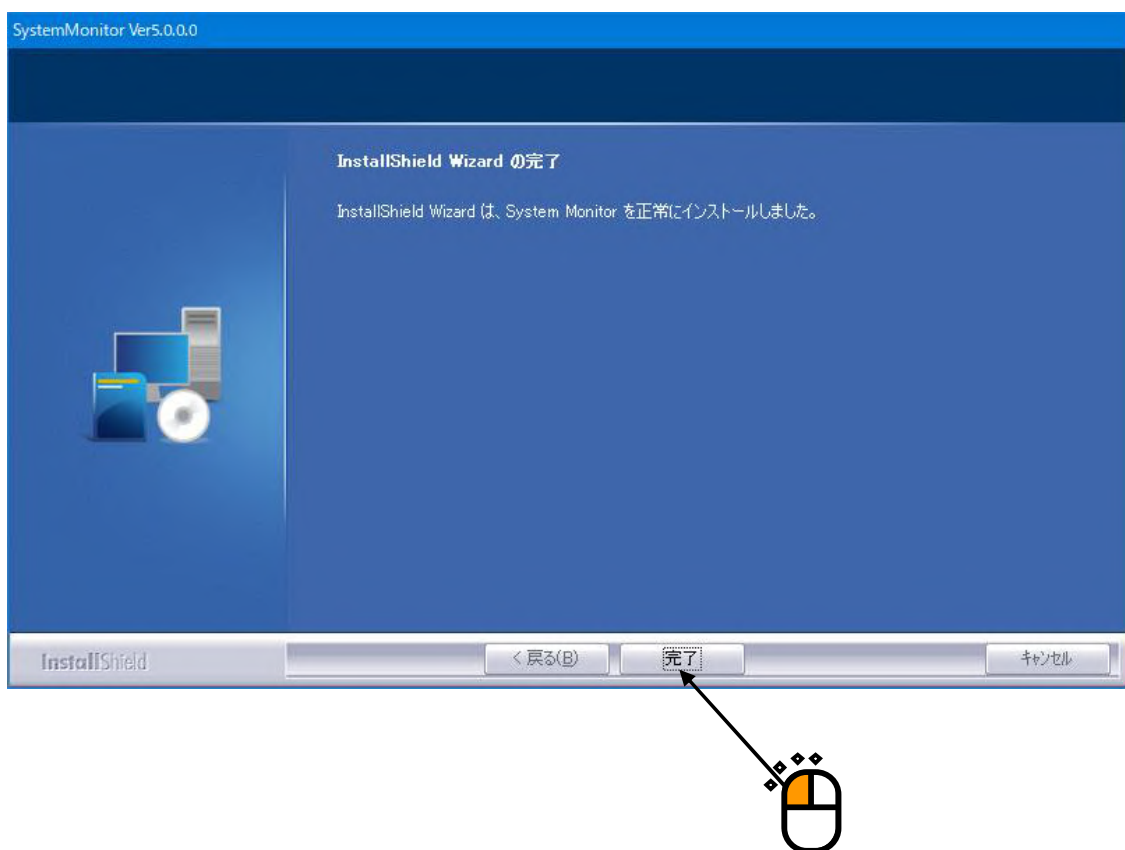
<Step 6>

インストールの開始画面が表示されます。 [インストール] ボタンを押します。
インストールが開始されます。



<Step 7>

インストールが完了するとインストール完了画面が表示されます。[完了] ボタンを押します。



次節に進んで下さい。

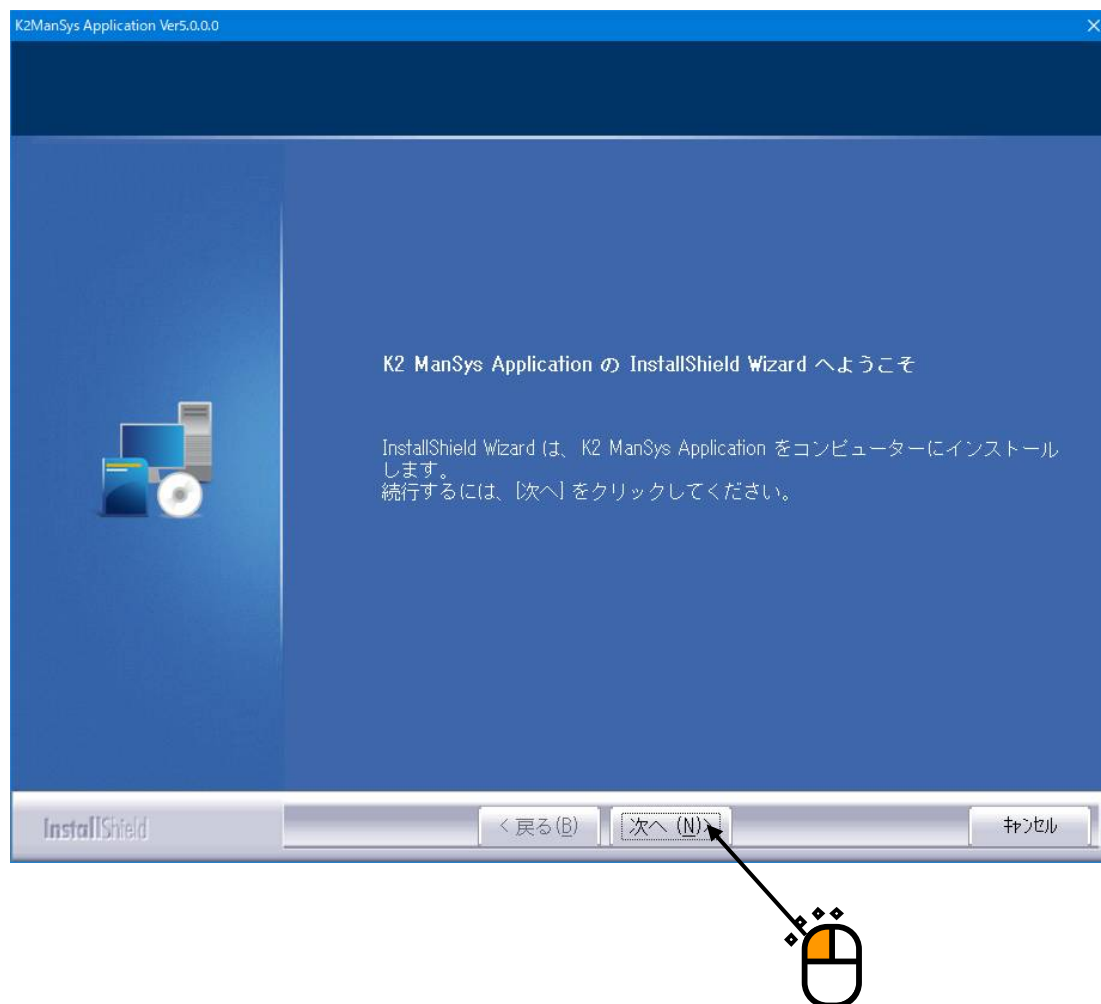
2.2.7 集中管理のインストール

集中管理をご購入頂いている場合は、集中管理ソフトウェアのインストールが自動的に始まりま
す。

ご購入頂いていない場合は、次節に進んで下さい。

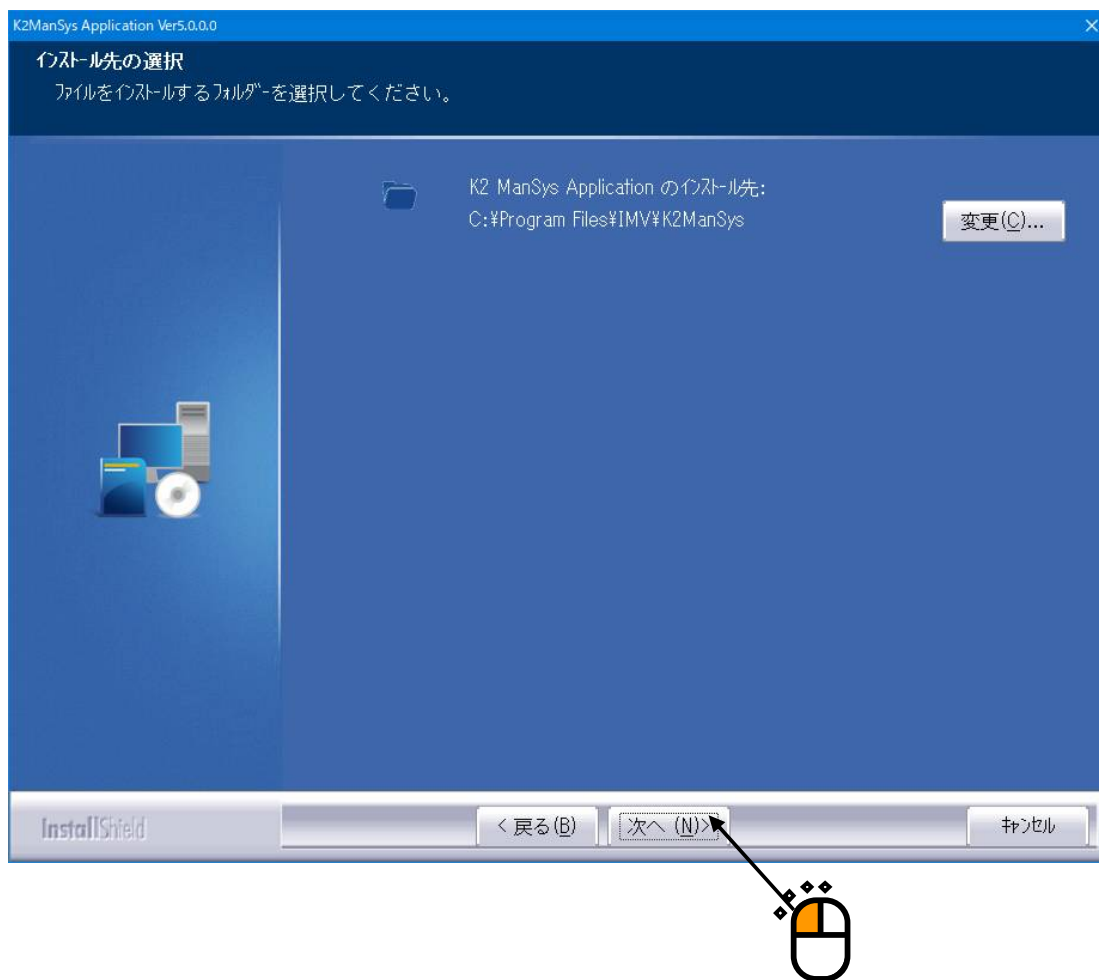
<Step 1>

インストールの初期画面が表示されます。[次へ] ボタンを押します。



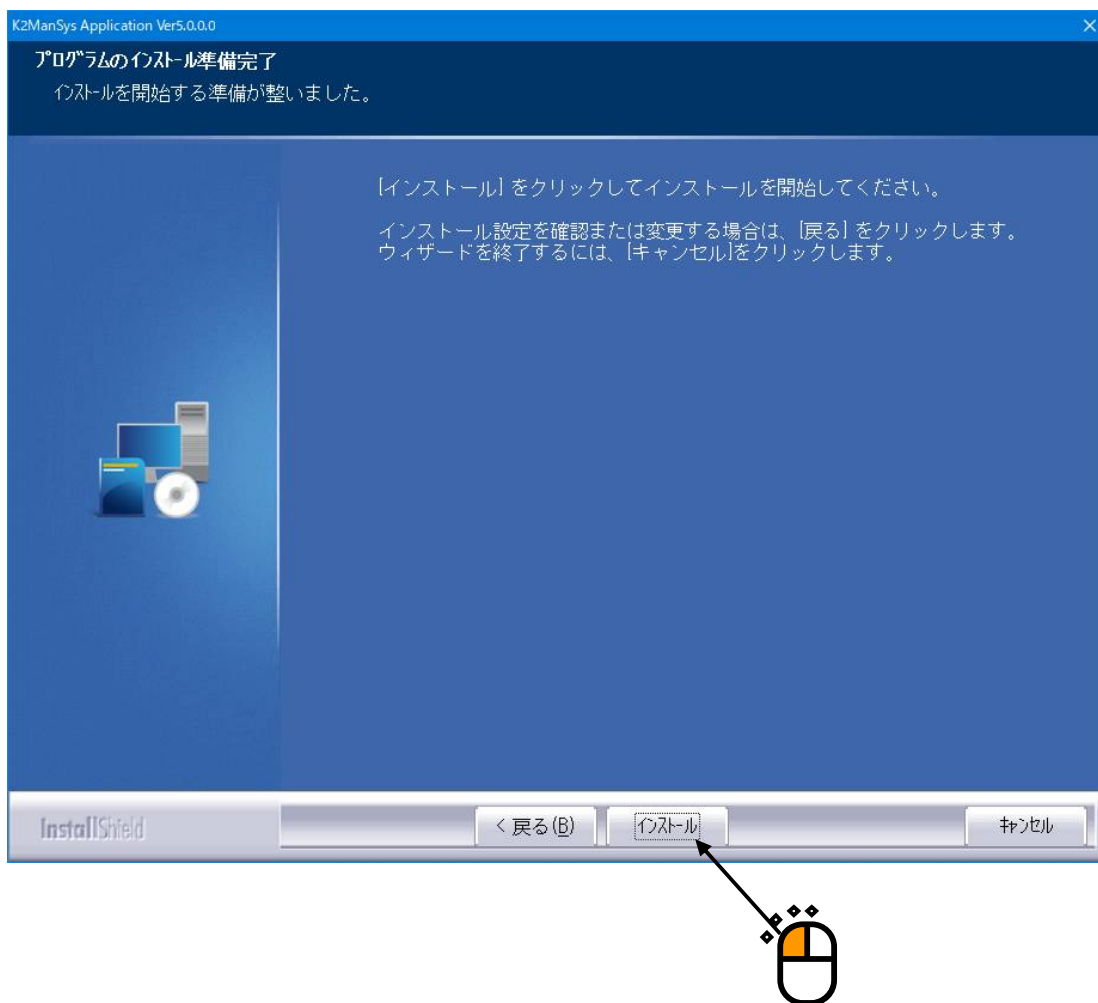
< Step 2 >

インストールフォルダの選択画面が表示されます。 [次へ] ボタンを押します。



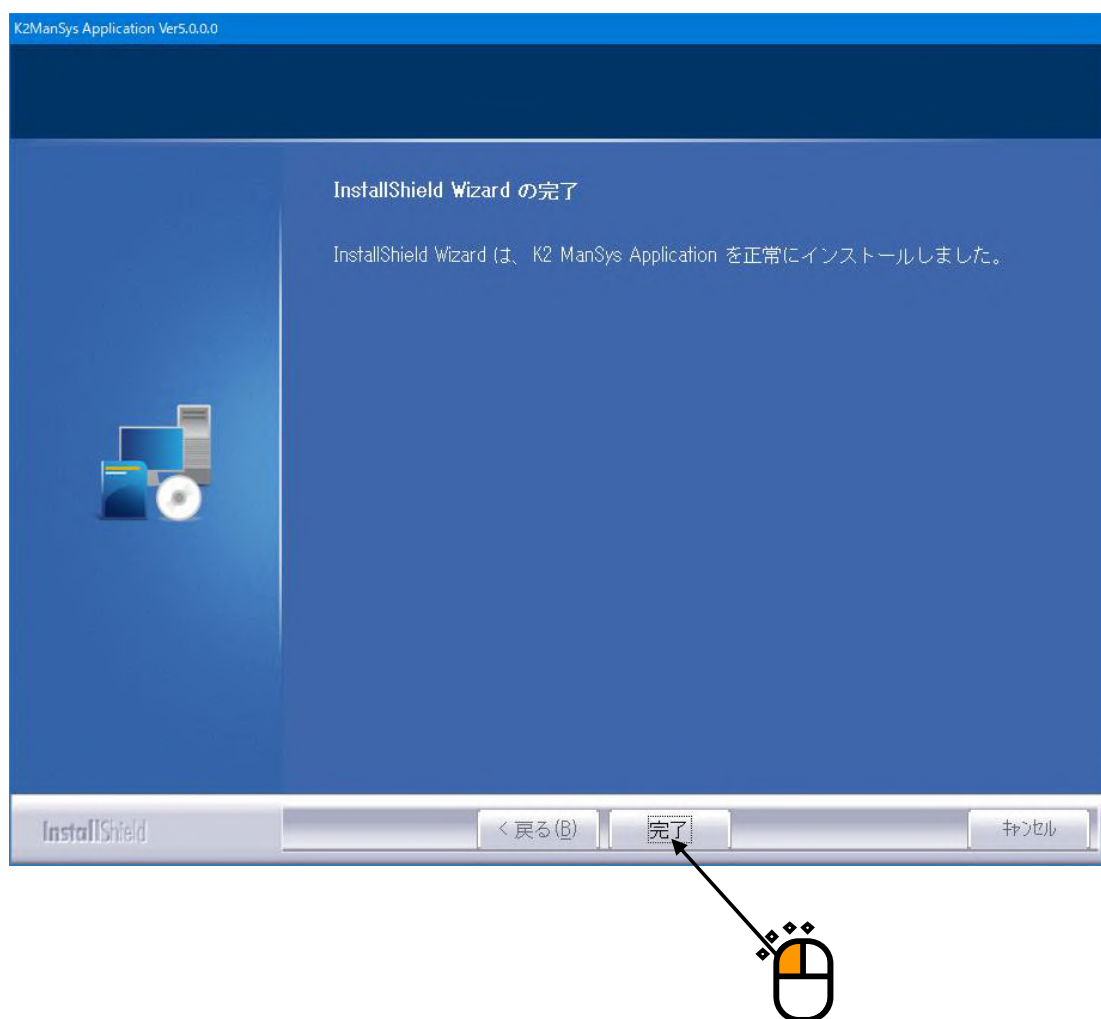
< Step 3 >

インストールの開始画面が表示されます。 [インストール] ボタンを押します。
インストールが開始されます。



< Step 4 >

インストールが完了するとインストール完了画面が表示されます。[完了] ボタンを押します。



次節に進んで下さい。

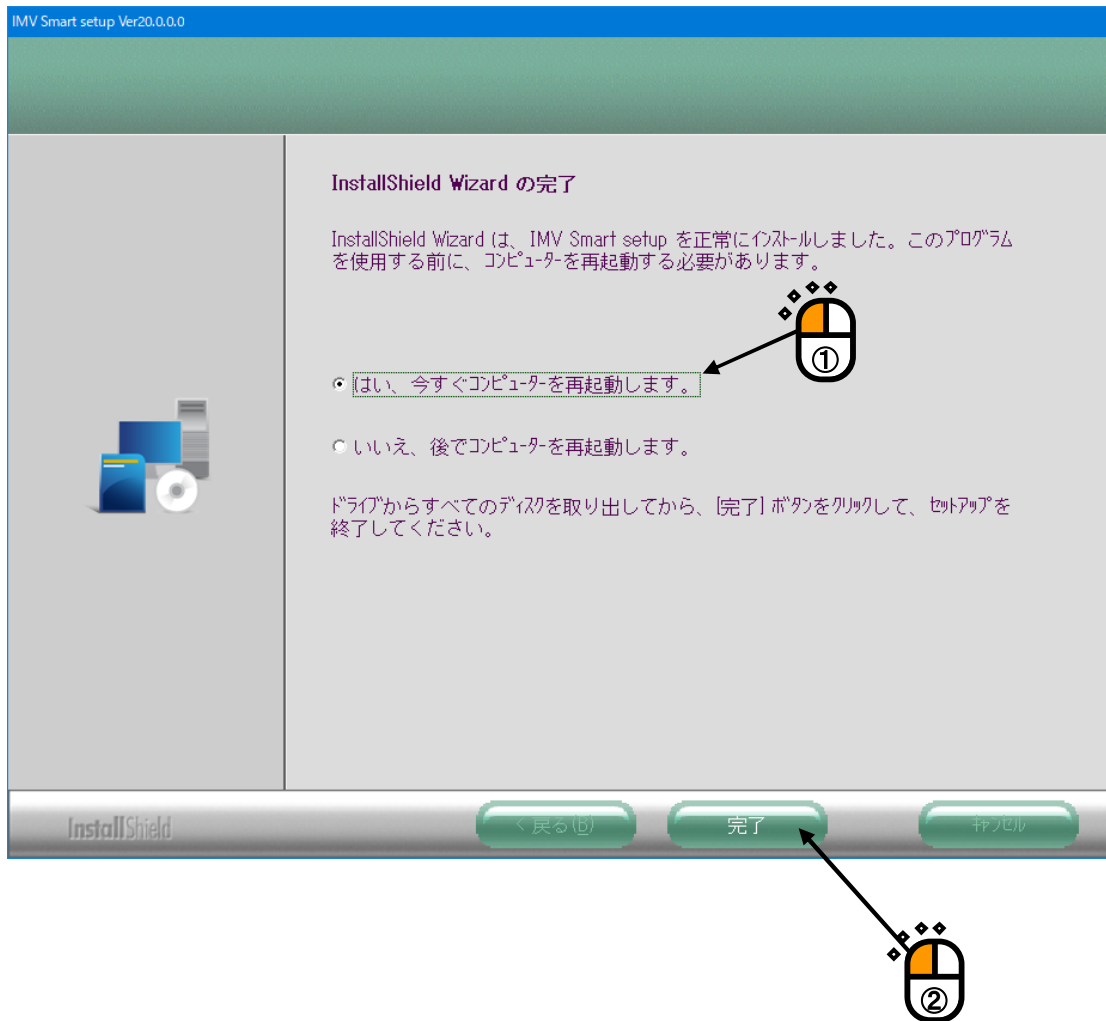
2.2.8 IMV Smart Setup のインストール終了

ご購入頂いたすべてのソフトウェアのインストールが終了すると、IMV Smart Setup の完了処理を行います。

<Step 1>

IMV Smart Setup のインストール完了の画面が表示されます。

「はい、今すぐコンピューターを再起動します。」を選択し、[完了] ボタンを押します。パソコンが再起動されます。



パソコンの再起動が完了すれば、アプリケーションのインストールが完了します。

Windows 起動後に IMV Start Up が自動的に起動します。詳細は「2.2.9 IMV Start Up」を参照ください。

プロテクトデバイスをパソコンに装着すると、プロテクトデバイスが有効になります。

2.2.9 IMV Start Up の自動実行

IMV Smart Setup をインストールした後は、パソコンを起動すると IMV Startup が自動的に実行されます。

IMV Startup はご購入頂いたソフトウェアの走行に必要な設定を行い、設定が完了すると自動的に終了します。



第3章 アンインストール

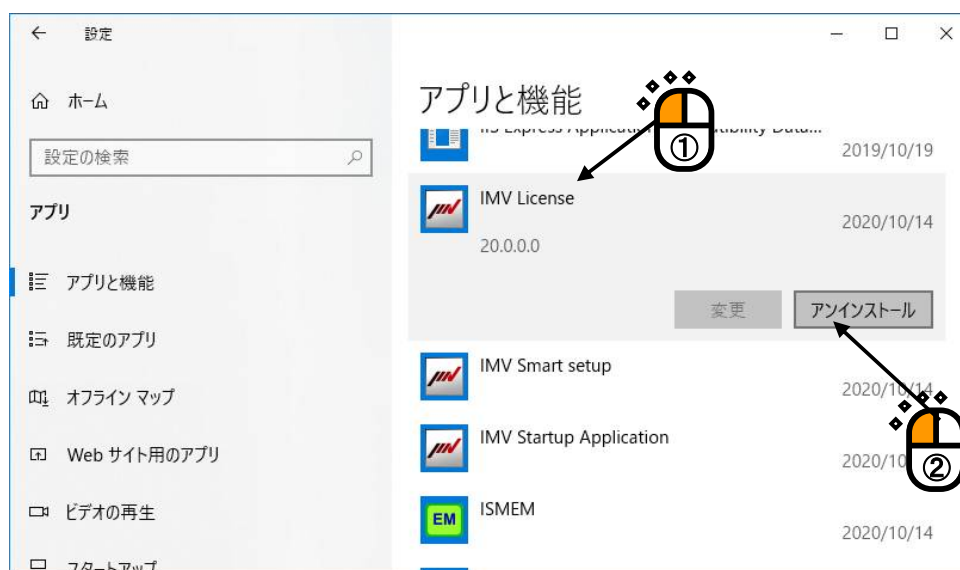
3.1 ライセンスのアンインストール

アンインストール作業にあたって、Windowsには“Administrators”の権限をもっているユーザーでログインしてください。

3.1.1 IMV Licence のアンインストール

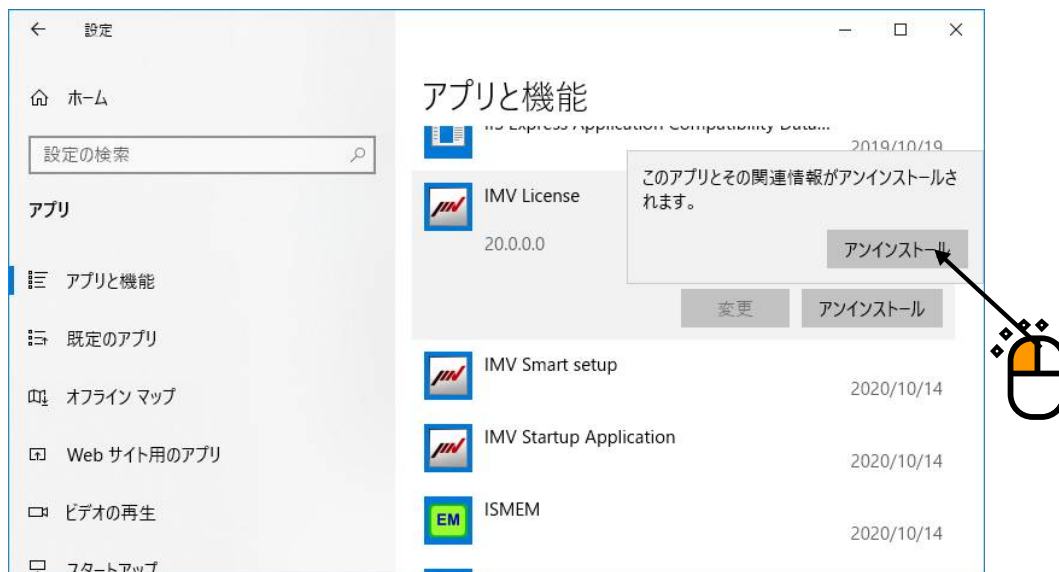
< Step 1 >

「アプリと機能」の画面の「IMV Licence」を選択し、「アンインストール」を選択します。



< Step 2 >

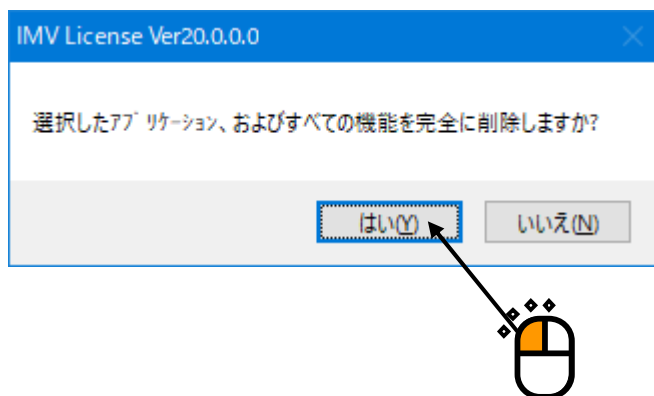
確認画面が表示されるので、「アンインストール」を選択します。



< Step 3 >

アンインストールの確認画面が表示されます。[はい]を押します。

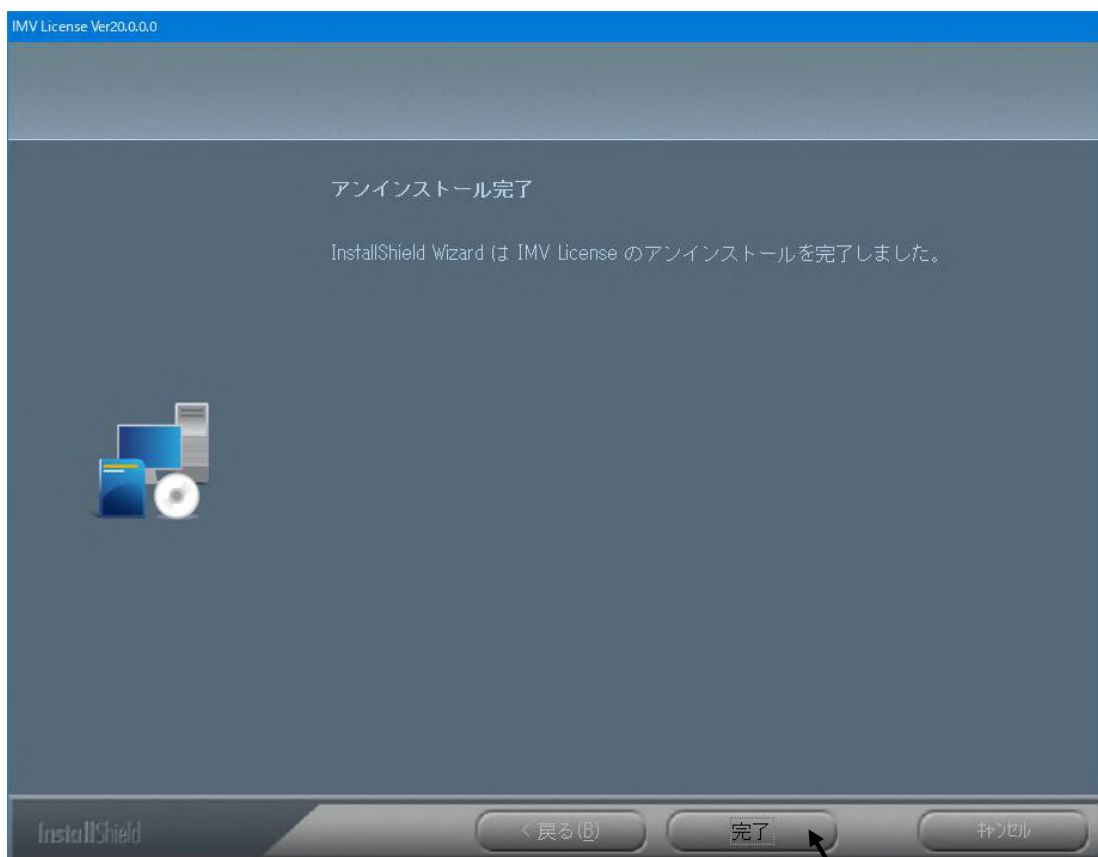
アンインストールが開始されます。



< Step 4 >

アンインストールが完了するとアンインストール完了画面が表示されます。

[完了] ボタンを押します。



以上で、ライセンスのアンインストールは完了です。

3.2 アプリケーションのアンインストール

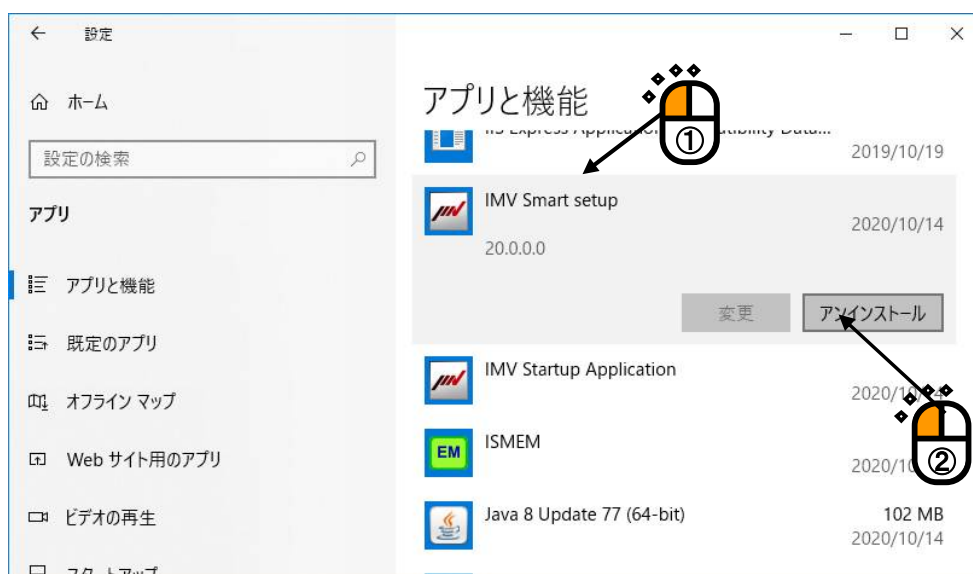
アンインストール作業にあたって、Windowsには“Administrators”の権限をもっているユーザーでログインしてください。

3.2.1 IMV Smart Setup のアンインストール

ご購入頂いたソフトウェアを一括でアンインストールします。

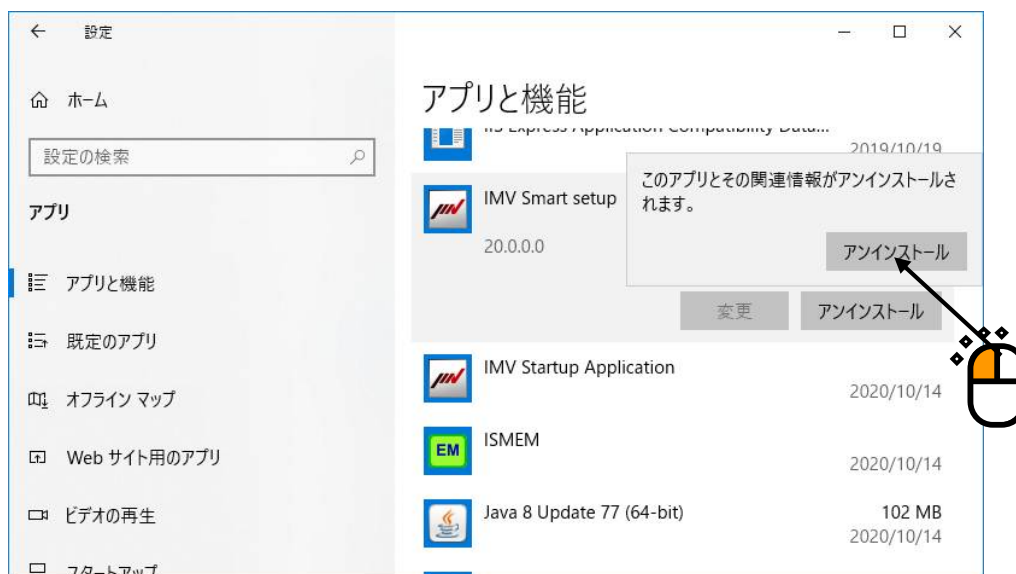
<Step 1>

「アプリと機能」の画面の「IMV Smart Setup」を選択し、「アンインストール」を選択します。



< Step 2 >

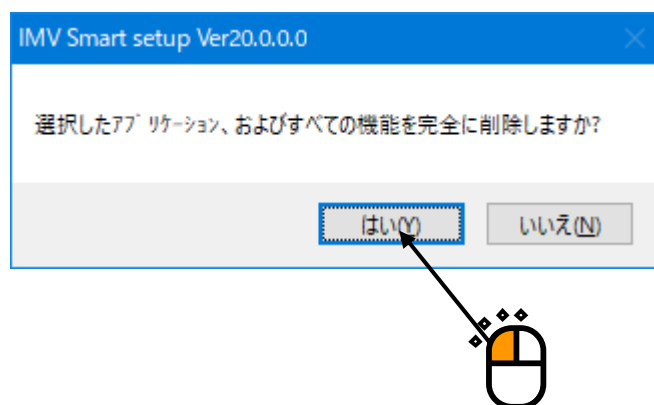
確認画面が表示されるので、「アンインストール」を選択します。



< Step 3 >

アンインストールの確認画面が表示されます。[はい] を押します。

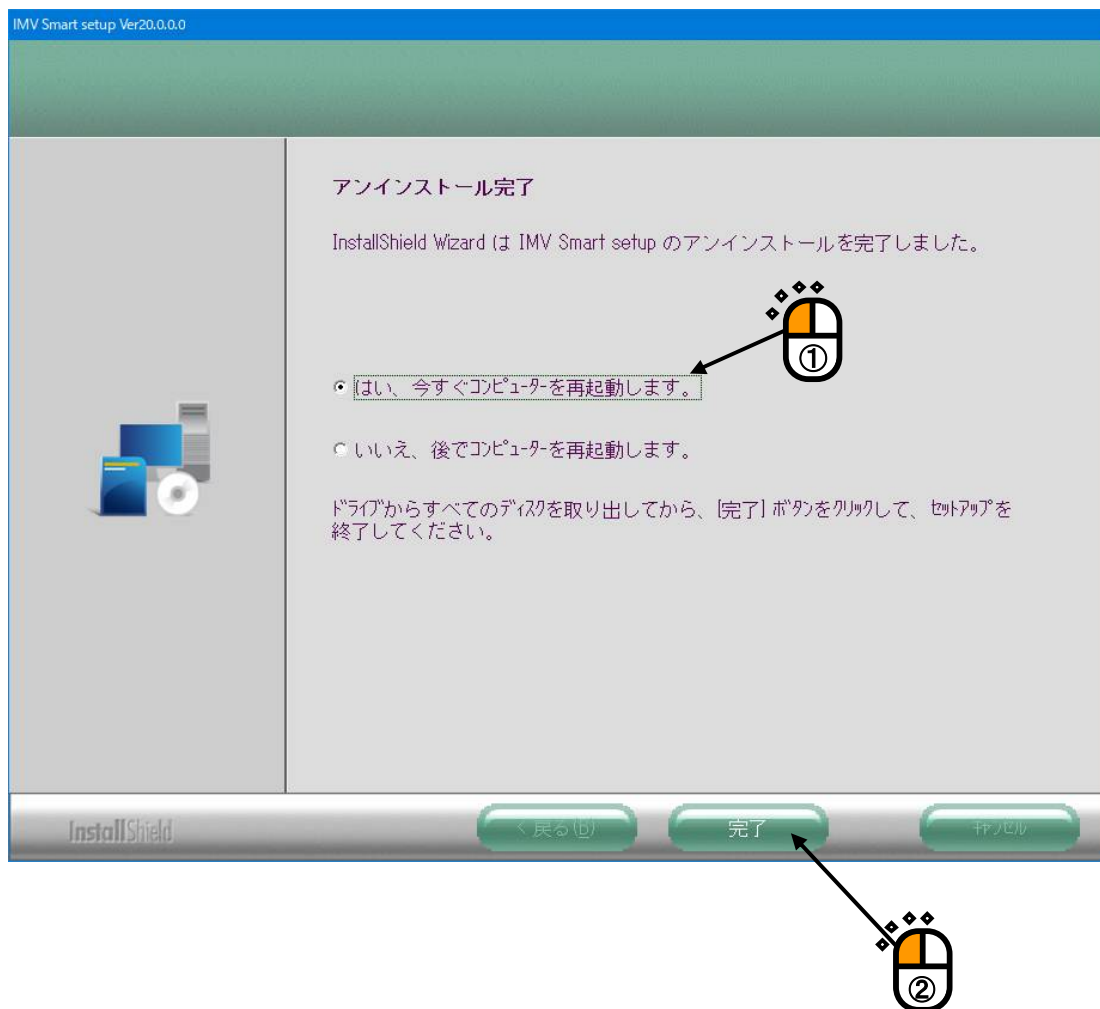
アンインストールが開始されます。



<Step 4>

アンインストールが完了すると、アンインストール完了の画面が表示されます。

「はい、今すぐコンピューターを再起動します。」を選択し、[完了] ボタンを押します。
パソコンが再起動されます。



パソコンの再起動が完了すれば、全てのアプリケーションのアンインストールは完了です。

第4章 ソフトウェアのアップデート

ソフトウェアをアップデートする場合、インストール済みのソフトウェアをアンインストールして、新しいバージョンのソフトウェアをインストールしてください。

この操作は、「ライセンス、アプリケーション」の全て同じです。

ソフトウェアのアンインストールの操作方法は、“3章 ソフトウェアのアンインストール”を参照してください。

ソフトウェアのインストールの操作方法は、“2章 ソフトウェアのインストール”を参照してください。

第5章 補足説明

5.1 パソコンの設定

K2+又は ISM-EM をご使用の場合、システムの誤動作の恐れがありますので、試験実行中はパソコンを下記の設定で使用してください。

K2+又は ISM-EM をインストールすると、自動的にこの設定になります。

なお、ここで記述している設定項目は OS によって存在しない場合もあります。

- 1) パソコンの省エネモードは使用しない。
電源設定のプロパティにおいて、
 - ・モニタの電源を切る。
 - ・ハードディスクの電源を切る。
 - ・システムスタンバイ。の項目が全て“なし”になっていることを確認してください。

- 2) 定期的に行われる可能性のある制御に不要な Windows のタスクを無効にする。
 - ・ SystemRestore (SR)
 - ・ Power Efficiency Diagnostics (AnalyzeSystem)

- 3) パソコンに負荷のかかる視覚効果を使用しないようにする。
例えば、下記の設定項目です。
 - ・「デスクトップコンポジションを有効にする」を無効にする。
 - ・「ドラッグ中にウィンドウの内容を表示する」を無効にする。
 - ・「透明感を有効にする」を無効にする。

- 4) Windows Update の設定を「更新プログラムを確認するが、ダウンロードとインストールを行うかどうかは選択する」にする。

また、試験実行中はパソコンに負荷がかかる下記のようなプログラムを実行しないようにしてください。

- 1) アンチウイルスソフトや Windows Update の等のアップデートを使用しない。

- 2) アンチウイルスソフトのスキャンなどのパソコンのリソースを使用するアプリケーションを実行しない。

システムは納品時のパソコンでのみ動作保証しています。

納品後にお客様がパソコンの OS のアップデートや他のソフトウェアのインストール等を実施された場合、その他の条件では、K2+の動作保証はいたしかねますのでご了承ください。

5.2 K2+用パソコンのネットワーク設定

K2+をご使用の場合、K2 用パソコンまたは K2+I/O Unit のネットワークの設定を実施して頂く必要があります。通常、K2+I/O Unit の IP アドレスは工場出荷時の設定から変更する必要はありませんので、K2 用パソコンの IP アドレスを以下の推奨設定に変更してください。

下表に、工場出荷時の K2+I/O Unit の設定と K2+用 PC の推奨設定を示します。

項目	K2+用 PC	K2+I/O Unit
IP アドレス	192.168.200.231	192.168.200.232 (工場出荷時)
サブネットマスク	255.255.255.0	255.255.255.0 (工場出荷時)